取締曾議第一回全員委員會に於けて本日開かれたる

ロ一條第二項に規一を犯を加ふに止ま

協定の結果の軽減を期

傳統的信念を

変更するも 可也

を得ば

席上英國全欟マクドナルド首相の『ロンドン廿三日養電』軍縮總會

國民負擔の輕減を期す

岩槻全權の主張要

第一回總會後、明日以後の讚事進『ロンドン二十三日發電』本日の

和を確立し

議事の順序等を附議 要望を披瀝 會議

全 行につき各國首席全職は午後四時間 でかい、議事方法は一種事が総長へたが、議事方法は一種事が総長へたが、議事方法は一種事が総長へたが、議事方法は一種事が総長へたが、議事方法は一種事が総長へたが、議事方法は一種事が総長へたが、議事方法は一種事が総長へたが、議事方法の間壁で意とした。

模様である

議事問題の

た之がため二十

意見不一致

インの戦艦計畫

無產派選舉協定

遂に成らず

社民、勞農兩派反對

に爆弾

レエス氏は左の如く酸表し

信ずる結果になるだらうと予は て、そこで政府が正々堂々の陣 西國海相否認

製造の建造記載をなしつるあると
数度の建造記載をなしつるあると

してゐる、なほスペイン海相ガロ別は通は目下右の試量無しと否認知は国下右の試量無しと否認

本 日支附者の館合を置し、院園の親と 田るものとし、既に機會ある毎に 田を明者の館合を置し、院園の親と 東朝中介製物に大連繁秀して後次時 百世に大成大学を踊つてゐるが、昨 古世に大成大学を踊つてゐるが、昨 大連繁終業長等を撰信し干後六時 正十三日大殿公紹理事は目下尾ケ 大連繁終業長等を撰信し干後六時 大連繁終業長等を撰信し干後六時 大連繁終業長等を撰信し干後六時 大連繁終業長等を撰信し干後六時 大連繁終業長等を撰信し干後六時 大連繁終業長等を撰信し干後六時 大連繁終業長等を撰信し干後六時 大連繁終業長等を撰信し干後六時 に、上面雲商現上 とり支那料理の卓を墜んで會食し に、地で、大連繁終まして、上面雲商現上 は、前名長田中玉 は、前名長田中玉 は、前名長田中玉 は、前名長田中玉 は、前名長田中玉 とり支那料理の卓を墜んで含食し に、一般の親と 大連繁終業長等を撰信して後六時 は、前名長田中玉 は、前名とは、前名とは、一般の親と 大連繁終まして、一般の現と 大連繁終まして、一般の。 大連繁終まして、一般の現と 大連繁終まして、一般の現と 大連繁終まして、一般の現と 大連繁終まして、一般の現と 大連繁終まして、一般の現と 大連繁終まして、一般の。 は、一般の。 は、一般

中の船中ですら氣持が思いと蒼白

中國名士と交驩 昨夜星ケ浦ヤマトホテルで

大藏理事の招待會

格安中古品在庫

優替大連四人へ知る の最新園ニー〇七二番 地方連市若狭町三番地 大連市若狭町三番地

ブリムス・其他各種 クライスラー・デソー 我部分も通るべ

自動車用品

戲福昌公司自動車部販賣房

我國の野支方針は、常職會に於

で率大に二三日滞在此間張學良 我々はハルピンを廿日頃出發し 我々はハルピンを廿日頃出發し

全く無根

概念あるべからず、

良い醤油は……

文辰醬油會社 3

イタリー全権の演説 の勢力保持 谷國と 特定の計に関し更に報酬を爲すことは関係諸國の齊しくを爲すことは関係諸國の齊しくを爲する所なるべし、若し夫れ らある一部論者の主張を放棄せて交渉するなんかとの、過去かで交渉するなんかとの、過去かで交渉するなんかとの、過去かで交渉するなんかとの、過去か 大綱表示の國民的要求の 在はあるまい、然らば興論もで充分ならん、國民も之に思 だと云ふ同紙海軍 軍縮命

南京政府屈辱的協定に反對し

奉國折衝は相當多難 て興味ある問題であつて、賈徳一れてゐる〈寫價は真氏〉

廿三日屆出の分 一十四日發電」二十三日立

莫德惠氏、南京に往く。

大觀小

お斷りする積り 代表は

國全權の演説要旨

ん立譯之

南京へは指示を受けに行く **莫氏、大連丸にて語る**

外事課長

後任入

千人の立候補あらんか。

外務省河相氏

後四名を伴ひ十四日早朝來連午前後四名を伴ひ十四日早朝來連午前 瀬相達夫氏に内定した 関東駅外事際 関東駅外事際

ランス全権の演説

の維持では、一般学の安は

十五日(西の風)暗一時最 大選 〇、〇 電下 七、〇 同 ス、 天氣紫鞍 一一一九五六八七最低 七七〇〇七低

一般銀行業務確實に御取扱可申候 **會 誤大連商業銀 資本金** 二百萬圓(排込濟) 四〇三人〇四

個ある筈。とすれば少なくとも一定員の椅子は全國で四百六十六 南京政府には南京政府の立前も それでも入野試験や、就職地獄 立候補、昨夜までに一百九十名 現實と理想との野立、それを何

と調和するか。

<u>-</u> 部險保 一五一三單 9 通縣山市建大

へ所店寄最八命用測ノ地名線沿◆







脚定第二回協議會は二十三日夜開『東京二十四日發電』無産黨選舉

決定したと

れたが、社民黨は協定を破つ第二回協議會は二十三日夜開

度いから其意味の は對立候補を陥い なきやうフェイア なきやうフェイア

の諸陰縣、大原を穿まと形形と、略、本連解院、大連縣、株せる越金鰡マグネシユーム、補鐵本社、本連解院、大連縣、株

るないのに比較的一

原料は全部満洲土産品で海面一幣貯水池などは南幕に多く蔵する来し、去る廿一日午後一時宮内省に献上の手續をとつたが、使用

常院水池などは南藤に多く産する

型)清水(彫金)の各数数が統心鏤骨瞳製中のところ最近漸く出東京美術學校に依頼し正木校長監督の下に渡邊(圖案)和田(原東京美術學校に依頼し正木校長監督の下に渡邊(圖案)和田(原

満鐵が献上した

東支鐵道西部線海拉爾以西が不通となつて以来、同方面行郵便物なとなって以来、同方面行郵便物な

大連港模寫の銀製置物

郵便物ご為替 東鐵西部線宛の

受附を開始

近く連絡切符の發賣も開始すると

たので、同署では近く大々的に「鐵西敷院は火災のため校舎を燃失では更に一層収締嫌行を命じて」 母校のために 長崎市の

用必需品の代量を誤職化すべ正商

滿鐵社會課

然の足元につい

け込み

の花代

な

で取る

不正を働く料理

店や待合が跋扈

發覺次質

盃嚴重に處分

新に努む 共濟事務の刷 正商

蘭東廳警務局のキッ

お達示に

もので、右事情につき政記公司に ると 数記公司所有英利號は十四日上海 あるが、政記公司所有英利號は十四日上海 ので何見

ので何日ごろ闘奉するか不明であ

囘國際列車

三十一日ハルビン着

て郵便物及び総替の受附を開始したので、郵便尉では右方配あなったので、郵便尉では右方配あることより、

近く大連警察署が

へに達するであらうと

7量を誤魔

務の刷新に努力中である

奉軍徴發の

英利號歸る

の他の諸縣を合すれば數萬

凍死者五千數百名に

数年來かつてなき大雪にて扶風縣

陜西省の大雪害

・ ベトリア、ボーイ…交通巡テンで写謝の標に吐き出される

Aller Eve

5

午後四時

あたしすつかり人生に

田な脚、脚、脚…午後四時一ラッシュアワーで拾ふたバラを、一いサラリーマンにとつて、或ひは一無つたか、だが情知らずの電車と・・ラッシュアワー、解放さ一沓の神經がピリー〜動いてゐる「一せめてあの子の想ひ出に」……若 ゐる、そんな彼達及び彼女達では あやしい青春の血汐を高唱らしてネクタイがスマートな彼の胸元で

それに化粧鏡で直された

際がこの四時頃から「お風呂」のも自由にしかも耐交的な獣等の交

白粉の落された素臓の彼女達が最の脈が幾つか丸い線を流してゐる

こんなわけでサヨーナラ ◆◆…そこでオ よ、岡田さんも一緒にね、頼む」 ニーそこでオーバーラップし 女自身の總資本たる肉糖 那、例のを買つて下 ◆▼…かくて紅鷺の下、燃える

関をなっている。

大丁玉山(ご)は南に水安衛同位堂 職命 大丁玉山(ご)は南に水安衛同位堂 職権を探き脱じ薬を襲へたところ 大丁玉山(ご)は南に水安衛同位堂 職中なるも劉氏の夫、王啓山は約 十日前家田したまゝ行方不明とな が窓に同夜十二時ごろ紀命した、 が窓に同夜十二時ごろ紀命した、 が窓に同夜十二時ごろ紀命した、 で記は十三日午前九時ごろより腹 十日前家田したまゝ行方不明とな が窓に同夜十二時ごろ絶命した、 で記は一日日本的大ので、同居 り、同居人丁玉山は約4年前より の、日居人丁玉山は約4年前より の、日居人丁玉山は約4年前より の、日居人丁玉山は約4年前より の、日居人丁玉山は約4年前より

廿六日,廿八日。三日間(午前八時半開店)

悪んでゐるか、見給へ、湿光程ま び後女等にどんな價値高い効果を た歩間の何んとスク/ と脚かな は無かつたか?だがその解放され ながったか?だがその解放され 三〇年は謎つてゐる、 「あらあれ七娘よ、じゃあ失禮し会に二つに割つて れ七號よ、じゃあ失禮し 「ナニ云つてるのこの抜は、だん」

である、 船さん達も同じ目的の下

愛の巣を作るは

たった

冬物残品一掃の爲

毛メリヤス、

都腰卷、卷

子供服、スエター、

・婦人肌衣、 ・婦人肌衣、

ショール、 肌衣等

アトは次から次へ浮草の旅

面白い特殊婦女調べ

正價の半額以下一三分ノーの見切値段で提供理論

寒さの厳しさはいよく~これからです、只今多物が一年中で一番お安くお手に入ります。

用として非常にお徳用でございます。

ますが何れも優良品ばかりですからお召)

お早くお出かけ下さいー

堀出し物が澤山どざいます。

ででは で、 のと になるので、 密業収 では 十四日附 では 十四日附

烏鐵長官

「姐ちやん、うち今日また宴會よ中で行はれるのだ 「近頃ホンとにヒマ

極めてゐる 「〇〇カフェーの人達聞分非道い 人ですつてね』このごろシーさ

の女事務員連) 自動車が 電車に種

1とかいり湯を浴びて如ります。

そんな御商賣の話が

氣に滿たさ

の目的で南京に他兵を特徴 あるが、右は奉天政府の破婚研究 あるが、右は奉天政府の破婚研究 あるが、右は奉天政府の破婚研究 あるが、右は奉天政府の破婚研究 きのふ事故

は ウスリー繊道長官チェトウェルコフ氏は近く來哈する旨東織管理局に入電あり、目的は隣接線道との連絡協定のためで或は大連滿線本を訪問する意響である

連絡協定に關し

浪速町の

車を郭永祿(*1)が運転し に差掛った際、市内土佐* 地ムタクシー安湾淳でで

金品强盗の二人組

瀟洒な金銀白金細工

\$

だ山光陽堂 大連市岩代町(藤県龍町)

単頭ビルに、於る

十三日午後六時呼ごろ市内職監衛 「大と職する二十七、八歳の二人連 れの変那人が來て留守居の家人に 金品を殲撃し約二時間にわたり散 相九の屬宅を待つてゐたが、遂に 一物も得ずして姿を幅ましたとい ふので沙河口署では目下心人と が、

王

店

ヲ

舊正と単頭 舊年末三十

言備方法愈よ決まる

体むが、定期船荷役はこの限りに 海關体業し、三十日に埠頭荷役を 三十一、正月一日の三日間は大連

廿廿 六五 日日

兩

B

限

IJ

全商品

現金御買上に限り割引大投賣

#...

吴

服

開くが出席希望者は會費三圓當日で開催、なほ終了後新年小宴をもで開催、なほ終了後新年小宴をも

中松 図 多氏 最 父 密 國 中 松 図 多氏 最 か ところニ 十 三 日 職本の自邸において死去した 中 機氏は急遽 簡 省 すると 水上署においては十四日午後一時より武道総會を開催した 會則無代進呈

前八時半大連皓外着の豫定 二十五日午

一大連署では电告のあり次第規則に を機能に同少將に乞ひ來る一月世大連署では电告のあり次第規則に を機能に同少將に乞ひ來る一月世上國軍處分すると云つてある。 四日午後四時十五分に滿緣社員俱服し國軍處分すると云つてある。 四日午後四時十五分に滿緣社員俱 一大連署では电告のあり次第規則に を機能に同少將に乞ひ來る一月世大連署では电话のあり方は結局自 管:

八六一二五二四二

東取消を喰ふ

ならいかひい

持で営業を職みず拳銃密艦で

仮町百二十四番地、飲食店

辨天堂主風呂崎

にんしん技度乳もみ其他腰痛手足の痛む御方線乳もみ其他腰痛手足の痛む御方線

を優し常安寺に於て葬儀施行可仕候 遺言に依り供花供物等追而明二十五日午後三時近江町二二三番地廳宅出棺途中行列三日 死去仕り候に付此段謹告仕候 昭和五年一月廿四日は竪く御辭退中上候 親戚總代

婦產內 人 科科科

巡查養成講義繇

町一七四日本警務學會

電話六五〇二番

とつてないんだもの、小母さん

「や、お籠り」 指尖に觸れた柔か物の羽織」

えてゝしゃりかっき

れ、お泣きでない、まア、なんて

小娘は涙をうかべてモデくし

二朱銀をつかまされた親希、

リットン戦原作、カルミネ、ガロー・、ヴァルコニー氏】
リットン戦原作、カルミネ、ガロー・、ヴァルコニー氏
過日済州上映權に関して問題を惹一六、七の三日間大連解場に於て愛過日済州上映權に関して問題を惹一六、七の三日間大連解場に於て愛

大連公二十五日) 自守前十一大連公二十五日) 自守前十一場) 全自代数・株式、各地相場)ニュース 全自代表の 大連な (1) は (1) は

十五日封に全天然色破跡映社がラマウント社が

スキン

ち、みんな買ってやるつて、これよその小母さんがね、可哀想だか

あすから大劇で

ラ・チナ

翻

書會

から着てお闘り

なアにおかし

くれたなっ

「娘ぢやアねえよ、この羽織だつの小さな扉を握む。 の小さな扉を握む。

ヌてさ、小母さんがこれをあげ 郷脂をしてゐるんだらうね、ふ

ふる

すみをしたか、情ねえことをして りやアがつたんだ、拾ったか、ぬ りやアがったんだ、拾ったか、ぬ

「可哀相にねえ」

「うちには盲目のお爺つあんが待

小娘はしばし界然と答んでゐた

二人……三人、バラバラツと後

のであったが、先づ第一日の態度 等定評ある離なじみの人々を始め が大質地楽師が繰りとする新山駅 医しては快致大楽館画中の最も得意とする をでいるの人々を始め をでいるの人々を始め であったが、先づ第一日の態度 では、特意中の最も得意とする では、特別でいるの人々を始め をでいるのと、常磐準の操太夫、長 では、特別でいるの人々を始め をでいるのと、常磐神の操太夫、長 では、特別でいるの人々を始め をでいるのと、常磐神の神太大の常 をしては、特別でいるのとする新山駅 では、大変による新山駅が でいるのとする新山駅が でいるのとする新山駅が でいるのと、常磐神の神太大の常

つた

スキンも交受ける事であらう▲大 日活の外國トーキーは「レッド、 スキン」で終りであるが、續いて ミナトーキー「大尉の娘」「假名 小椒」等を上映すると▲明日の 屋小椒」等を上映すると▲明日の 屋小椒」等を上映すると▲明日の 屋小椒」等を上映すると▲明日の 屋小椒」等を上映すると▲明日の

十一日封切每週類

シネ・サービス

「小母さんが買ってあげるよ。

か、こんなにたくさん記占はありて小母さん、これ二歩銀ぢゃないこれ二歩銀ぢゃない

「おう、お清坊か、さぞ懸かつた

商業新報

パレルミ朝氏監督

お客が満足しなければ私は首をつれている。 はず、今日此の気の映画後はナルはず、今日此の気の映画後はナルはず、今日此の気の映画後はナルはず、中の説の可否はと

原作松平昌之。監督江经本人二夜主演

つた。家路へとトボく

路へとトボく迎っていやがて夜風に追ひたてら

大輔日とも全く今までに見ぬ賑々に充分の満足をあたへる可く、各に充分の満足をあたへる可く、各に充分の満足をあたへる可く、各に充分の満足をあたへる可く、各に表

れも猛燃管を重ねて當日を待ちわれる猛燃管を重ねて當日を待ちわれる猛燃管を重ねて當日を待ちわれる

最初の歌が聞かれる

明日正午より

びて居ら(寫眞は岡崎延春氏)

腰でトーキー界へ

ルが選ばれることになった。

_{共人小大} 錢十三

し的武精ス谷勝マカラな土神マ崎見キカー 主素写に1十正ノ流 圧騰本生ト郎養経

第一日の顔ぶれ

として大いに活躍をなすと

映畵界東西

が娘 大

一琴糸路一生

しいプログラムを組む事が出

本日で終るが 本記主催の大日活に 大好評の内に、いよ 大好評の内に、いよ

「小母さん、出占を買って」

い」ともねいいくちだい

相会 女は、ホッソリしたその層先のと、眼があると、見詰めてゐると、眼が

河

塚龜太

郎畵

(5)

第九回満日勝繼喜取(勝二回

た彼部氏氏

當る二十五日より午後五時開場

たもんだ、野ざらしのお似だ」

世跡笑ひを残して鴻臚が去るとでなは、冷たくがへて、記占うりの夜空は冷たくがへて、記占うりの変が、環れにもはかない。 野が環れにもはかない。 で、とんだ風流とお笑ひでない」
女は川風の吹く路上におりたつ いゝんだよ、此處 ーその途艦だつた。 過去の暗い影が、こ 先に浮んでくる。 おッ! 鳴るは呼笛ー

宇に飛んだ鬱籠。

「母親のない子

自分もさうだ

スウーツに眼

よせるのだった。

復若町から鷹町河岸へ。

真*

「お低、御用だッ!」 叩きつけて即座の際身橋。土盤をたちろぐ隙に、二つ三つ大地へ た捕手めがけて用意の限つぶし。 ギョッとした女の背後から壁が

在記は 経の座に於て開催するが初お目得 を変しまして開催するが初お目得 校を加へた喜麒蝶×舎の一行はい でである。 では、本語を無くられて居た曾 では、本語を無くられて居た曾 では、本語を無くられて居た曾 では、本語を無くられて居た曾 学教「お月出度」二場、 の留守」三場、新喜劇「垣一重」 の留守」三場、新喜劇「垣一重」 二場、 建守玉枝を加へて 津守玉枝を加へて

圓小人五十錢である『寫眞は津守一間八場料は特等一圓五十錢一等一

賑々しい新曲演奏大會

うゝん、まだひとつも置れない

あげて闇中へ・・・・・



●●●八三ヲの九九一ヲの十六 九九一ヲの十六 カカカーカー六

〇〇〇八八二 九八四〇八 八四〇八 八四〇八 二 一八 二 一八 二 一八 〇〇九八四〇八八四〇 〇九六二八四〇 〇九六二八四〇 〇九六二八四〇 〇九六二八四〇 〇九十二二十 十五二二十 +63 +63

見えぬ眼にも老爺はギョッとし とんでもねえ奴に慈悲をかけられ 関連演響さ

明日天

ると影の結合は踊

ち子、八震惠美子、自 一日 一日 一日 一日 一日

岬氣に召す

作の母君にさ

度使へば





中央公園水樂門停留所前 電話(三統)番

優品良質 米穀商 多少に拘らず御用命願上ます

志摩洋行

四旦切拔持攀者に限。 四旦切拔持攀者に限。 四旦切拔持攀者に限。 的對絕の者議書映全代の るため集を待期持支神 ディ・アリタレロオ 興新る盛を一ギョウ 書映 傳家の庵仙父故

の此に方人婦御の世名 ・一く捧を第一・七十 ・ 導指總に並案項 郎三 總 合 河 糸日

松尾仙 聖德街三丁目

電九四七八

庵堂

父仙 庵 0 家傅

に味の建直し

Tot

招來し だが 僅かでも美事 政の巧者か けたトリスは そこはソレ家

お馴染深き

男女四十餘名 大一座 子

歌 舞

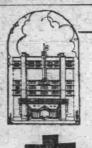
十圓均

曾我廼家五蝶 新 垣 日

お 存じの 留守三場 度 娘二場

津守

實玉



サボー

炊事用品

最終解決篇

劇代時演主役二藏惠千岡片 =演主子操警常。子朝野吉·治文小川市·生彌 L川=

を綾・僧怪・士劍・女美・賊女・飛挑の栗小對屋劍難・林の劍・渦の火猛 ?るなと火狼の幕討王勤に遂は件事すな

ーラカニクテ・ルーオきなり極麗壯 果効の奏伴響音きし晴素にるふ加 く行び滅篇・名がスクツイデが我

こよれら見・群の人色赤る踊に漠沙・陽太の紅眞・空の碧紺



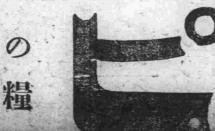
能



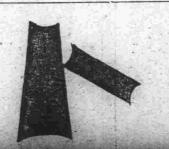
色然天全 畵映聲發龗 REDSKIN

眼前に現る....... 九藝術として今 然たる結合は第





腦 力



色

寵兒 現

満鮮財界のため

肌脱がう

六方針遂行の爲め調査中

加藤鮮銀總裁語る

満鮮財界のために一脱脱ぐ決心だ

云太

一、鮮銀は中央銀行としての機能の發揮上必要なる營業方針を樹ますること 改訂統一

佛國は果して國際金融の

近楽比議論が大いに勢を得て來た

地の方は強えたら強え得たとして物田の方は強えたら強え得たとしてをも眺でも消費節数といふ事に戻して来なくてはならぬ、さらするには戦をせればならぬ、さらするには戦をでも消費節数といふ事に戻して来なくではならない、左続な合理化し能率を増進せしめて物ををかけてある。生産組織をおき方針は自然と消傷的合理化としてある。と意思はなるのは、左続なりによるとをがけったら製品の場分によるとしてある。そこで生産者の収るととではないなると、生産組織をなって来ると進行した。 せればならぬ事ではあるが、これはやつて見た上の事でなければ実 本年の見込としては國内の消費が あるだけ 製して輸出が増加するかどうか今のところでは離れにも確

非常の努力を要する

芸雑な経 消費節約と 產業合理化 同時に行ふことは

ではいけない、無いない、とかが最も手中く且つ際質なのによるのである、然し一方に一般では多くいなるから勢ひ生産が、無いでは多くと説かが置れなくなるから勢ひ生産が、からなる。然し一方に、からなる。然し一方に、からなる。然し一方に、からなる。然し一方に、が最も手中く且つ際質なならぬ、それである。然し一方に、ない、ないけない、を対しておけば原料も製品もではない、を対しておけば原料も製品もでは、が最近ならぬ、それにはない、を対しておけば原料も製品もではない、を対しておけば原料を製造したが、をはない、を対しておけば原料を製造したが、をはない、を対してでは、からなどは、ない、を対してでは、対して、ないのである。然したのである。然したのである。然したのである。ない、を対して、ないのである。ない、を対して、ないのである。として、ないのでは、ないのである。として、ないのでは、またいのである。

学 学 インスター アンスター アンスター

善するといふ事は勿論大いに努力

◆…商賣のコッを挑へる店長に健出し將來有力 院審者として三井の無 院審者として三井の無 院審者として三井の無 民ではず。 はり率直に大監に撃る 自己の所信を披露して 自己の所信を披露して 自己の所信を披露して もない。

西廣場西入 る電車

樂しい遊び場所です。永滯在の御客様にも

+ とて、速答を避け直に端派したがやにつきその指令を仰ぐ必要ありやにつきその指令を仰ぐ必要あり の場合は少くとも三日以前に公示 する総統称司の意向なりしを以て 関東感慨の實力による反對なしと せば茲數日中に實施さるべきもの する總税務司の意向なりしを以て が、當地海狩局でも同趣旨の説明が、兎の角右金單位換算率の變更 はさきに大連商工會議所より太田 に至るやも眺られざる事情にある 箇別の海事法令を統一されたしと (四)

關東廳の

意嚮を待たず

長官に依頼するところあった

金單位徴税を實施せよ

昨夜總稅務司よりの訓令に基き

大連海關は今明日中に實施布告

関東 聴の 電力指止を見る けるが如く、再び 本年二月以降海陽兩を外國輸入工工園に相常す、此の單位は純金六〇一八六六センチグラムにして、一八六六センチグラムにして、一八六六センチグラムにして、大國貨幣四〇邦、英國貨幣一九、米國貨幣に對する從量稅は本年二月一日より三月十五日迄現行海間、本年三月十六日以降は新金單位の一、五面間に換算す、銀爾工中の貨幣は從來の如此。 公示の内容

手數料

厘引下

來る四月から實

豆油輸出稅減額で

助かる油房業者

大連港では十八萬圓浮ぶ

置と見て約一萬圓(年三厘三毛) 一方年間の銀行取役高を約三百萬 画と見て約一萬圓(年三厘三毛) の手數料がセープされること」な

「一方年間の銀行取役高を約三百萬 画と見て約一萬圓(年三厘三毛) の手數料がセープされること」な

「一方年間の銀行取役高を約三百萬 画と見て約一萬圓(年三厘三毛) である。今後も暫く現狀を通じて上記銀行と手數 である。今後も暫く現狀を通じて上記銀行と手数 である。今後も暫く現狀を通じて上記銀行と手数 である。今後も暫く現狀を である。

記憶さるべきである 新本年の金物界に於て特記 が、本年の金物界に於て特記 が、本年の金物界に於て特記 が、本年初めには を喰って居た郷が、本年初めには を喰って居た郷が、本年初めには を喰って居た郷が、本年初めには 商品市況 世界重要

数委員の差支があったの 開催さるべき大連商工会 開催さるべき大連商工会

を維持し今日に及んでゐる、然し

大連市三河町四 大連市三河町四

た、之がため浦甕輸出の北隣の豆 油は従来百斤につき銀七十銭五厘 油は従来百斤につき銀七十銭五厘 輸出 附加 税 は従来より 輸出 附加 税 は従来より であった税額が三十一錢三里六毛 であった税額が三十一錢三里六毛 であった税額が三十一錢三里六毛 品たる豆油の輸出機能ドげ方を講 今回突然去る二十日附を以て豆油 今回突然去る二十日附を以て豆油 可所につき現行率より一メース方 可形にでき現行率より一メース方 **順方低減をみてゐる、一方大連港** 一錢三厘六毛となり、三十九錢二 報きない。 一致を見たので十五日 り商議員會を取引所書領一切 が議決定の上陽東廳に である 時下げは意外とされて ででは意外とされて 海關恒例如 錢砂短期に

各品强調

合同見本市は

六七月頃に開催

會場は重要物産取引所內

關係者準備協議

耐袋(保合) 産地青鷺巷同事機 の一安と弱保合を報じ銀票五 当まれば存外碇りにて開散裡に散 をあれば存外碇りにて開散裡に散 をあれば存外碇りにて開散裡に散 をあれば存外碇りにて開散裡に散

スス 最元 大 登量 | | | | おら | | | | | | | | | | | |

茶代廢止大勉强

旅館的

御食事は至極清鮮の物を特に選び差とます。 ・ 三食付二圓) 一食付宿泊料の部一三圓平銭以上の屋代の部一三圓平銭以上

輪轉 剛健有為。士 界

自動車界は優秀

一門達共一

横濱生糸 門 月 前 節 前 1 節 前 1 節 前 1 節 前 1 節 前 1 節 前 1 節 前 1 節 前 1 節 前 1 節 前 1 1 2 節 1 2 節 1 2

高石石

生房 工事の





治った天下の名葉バンザイ

一參精腦 朝鮮製藥株式合

からしている。 相馬御風 山川均 S 横光利一 室 原 酒田 清 馬塲恒吾 大山郁夫 藤金次郎 方木岡汀 茂 敏三鐵利 松谷與二郎 野岩三郎 田 Ċ 讓次 逸 高信 締切迫る

長谷川 福本 和夫 馬塲 高橋 石 猪俣津南雄 濱 中 如是閑 恒吾 知行 金 司

本阪 **据 底 西**

图 田

大連市三河町十八

幡 程中區車電町渡信市連大 番九五八四話電

國の

と旅屋藤寅





番五

海湾日本 帯水艦太平 池崎湾日本 駅と落水艦太平 地域と落水艦太平





各省實行豫算概算は二月三日迄に 針を決定 極力智意し「明*を含まざるに 政黨の政府とて前轍を踏まざるに 政黨の政府とて前轍を踏まざるに に於ける降文書事件を理由に鈴木

際詮議すること

行豫算編成方針の説明を搬省議にて決定せる昭和 識の模様に

二十四日判明の分

騰會解散顯末に闘す

區(本所、際川)は普選向の選零 區(本所、際川)は普選向の選零 政前)太田信治郎(中前)機部尚政前)太田信治郎(中前)機部尚四氏の外小泉遮相の秘書をしてゐる眞の外小泉遮相の秘書をしてゐる眞 王宋堯氏に難し織甲軍全部を南京に急送すべく命じ王氏は本日商船九隻にて漢口を出酸したが、右線でき誤験の下に安福派、舊直認派等と贈合して南京より獨立して北京政府を樹立せんとする計畫に依るものとなし閻討伐軍事 音議を 招集するために昨日何應消息によれば、蔣氏は南京において 閻討伐軍事 音議を 招集するために昨日何應済息によれば、蔣氏は南京において 閻討伐軍事 音議を 招集するために昨日何應済息によれば、蔣氏は南京において 閻討伐軍事 音議を 招集するために昨日何應済息によれば、蔣氏は南氏が北平に乗出さんとすることは、軍事は閻氏において、政治は睽ए職氏において之に當る所以「大神神二十四日發」近來閻錫山、蔣代福解氏の關係は逐日惡化しつ」あるが如く見られてゐるが「上海特電二十四日發」近來閻錫山、蔣代福解氏の關係は逐日惡化しつ」あるが如く見られてゐるが「上海特電二十四日發」近來閻錫山、蔣代福解氏の關係は逐日惡化しつ」あるが如く見られてゐるが「上海特電二十四日發」近來閻錫山、蔣代福解氏の關係は逐日惡化しつ」あるが如く見られてゐるが「上海特電二十四日發」近來閻錫山、蔣代福解氏の關係は逐日惡化しつ」

公債發行に決定 金融整理

あり近く顔行 不振の折幌この多觀の公債はその自下省政府主 て居り且つ政府委員中にも市院の官一百萬元は に南京政府が不養成の意を表示しており、 これることになったが同公債は鹺率天財政際の されることになったが同公債は鹺

省政府委員會にて

農業政策 丸潰こなる

満洲問題で懇談

吉田次官、拓相訪問

質はキ大使】

仙石總裁さ

信任狀棒呈 不臨時大使

太田長官會談

氏討伐を決意

東京支社に訪問しば一時間に取り 東京支社に訪問しば一時間に取り 東京支社に訪問しば一時間に取り 一時間に取り 一方である

各省次官等を

るのが満録の気法だ」と注意する。 です、だから酸い目に遭つたと気。 です、だから酸い目に遭つたと気。 を離す、だから酸い目に遭つたと気。 を離れて戻す所は流石に水 を変える。その意味において著ったと気。 を調がし、その意味において著ったも を調点が自役などが寄ってたかったと気。 を調点が自役などが寄ってたかったと気。 を表った!」と東京支社の角田氏 できるが、この意味において著ったも をいまして、この上巻らされています。 を表ったといまして、このも を表ったといる。 を表ったといる。 を表ったといる。 を表ったといる。 を表ったといる。 を表ったといる。 を表ったといる。 を表ったと、 をいまして、 を表ったと、 を表った。 を表ったと、 をまった。 をまる、 をまる、 をまる、 をまる、 をまる、 をまる。 をまる、 をまる、 をまる。 をまる、 をまる、 をまる。 をまる、 をまる、 をまる。 をまる。

部下に出動準備命令

「東京二十四日發電」二十日養氏 した新低駐日アメリカ大使キャッ 1 スル氏は廿四日午前十時十分参内 駅憩の間にて一木宮相、渡口、幣 駅間の間にて一木宮相、渡口、幣 では、中国日発電」二十日養氏 理部長等列艦、一姓のឈឈを高すたが、場所大官、窓與官等を揺き補譲雌より神鞭理事、入江支社長、特中極いのが、場道、商工各省の大き、窓與官等を揺き補譲雌よりない。 所があつた

メキシコが

キャスチングヴオートを握る

雑色軍ども

露國と外交斷絕

为き

する」ことを童闘から宣慨してるの不利を見て関りに「和平に努力

露國共產主義者の 反墨運動が原因で

大津を中心と した在野政客の悪ら隠する所であるが、若 電間野鮮時代は國民驚治下に依然 を変を現してゐる

今日から始まる 方長官會議 選擧取締策の具體化

一、東省特別區 二百萬元

行六十萬元、邊榮銀行六

潰れとなった

倫敦市長全權招待

助のため是非共發行しなければな

政府の揺集した地方長官
・注意を振ってゐる
四日愛電」總選舉號策の
・方蔵では浅人知事を鵬覚

し細微の

東 らぬ破目になつてゐるため數日前 につき協議した総果左の如き轄當 につき協議した総果左の如き轄當 につき協議した総果左の如き轄當 一、商界 六百萬元、官銀 一、商界 六百萬元、官銀

一、軍政界 各軍政官更にして百元以上の俸給を受くるものより、行機給の一割を減俸し三個月間之を控除して之に充て若し不足なるときは缺損者の俸給を以て之に充當する

一當

農界 二百萬元、各縣別に割

總選擧の

犬養總裁激勵

產業合理化

實行機關を設立

經費を臨時議會に要求

保護問題

在滿朝鮮人

說

本司法警察費 五九三、九〇九圓 本現信省 一、八〇川、三三七圓 本現信省 一、八〇川、三三七圓 三年度の支出額の五分引四百二十階職にて總選擧収締事務費は昭和限東京二十四日發電』二十四日の **剰餘金中より責任支出することゝ** 五萬九千三百六十六圓と決定國庫 取締費決 目標に進む

自相の訓示要項

は電行可能なるも農林省は之をなるように決し更に小作法米敷決改 でよるに決し更に小作法米敷決改 正も特別難會には提出せぬこと」

勞農の對支態度

從來よりも强硬

幹部秘密會議にて決定

廿四日夜來連ヤマトホテルへ 本岩永浩氏(哈爾賓文化協會主事) 命哈爾賓在勤 副領事 中野 高一 事

五十圓電域、 ・ 本がらのでは、 ・ 大月はいり目に遭 ・ でた、マンマと三百 ・ でた、マンマと三百 ・ である。 ・ 本が中 粉が ・ 一般が ・ はない目に遭 ・ である。 ・ でる。 ・

外務解令 【東京二十四日

闘東州船舶職員懲戒委員會書記ヲ

叙勵八等授瑞寶章 同(廿四日付)

関東原教療所長ヲ命ス 関ニ依リ救療所長ヲ免ス 関ニ依リ救療所長ヲ免ス 関ニ族リ救療所長ヲ免ス 関東原教療所長ヲ免ス

阿左美庄三郎

叙勵七等授瑞寶章(各通)

開東廳**鮮今**(二十日付) 勝大等 上尾 留 競大等 上尾 留

荒木 忠夫

石榴にて三十一日F&ニャー 一十六日は連山陽、三十日大 は、二十八日は連山陽、三十日大

ン市長サー、ウイリアム、ウオー 『ロンドン二十三日競電』ロンド 各國全職を脱続會に招待した 二月新譜光音

東京二十四日發電》一月十五日 東京二十四日發電》一月十五日 東京二十四日發電》一月十五日 在外正貨增加

研修にて三十一日午後二時二十二 分能伝域發同夜八時三十分大連へ 一般に対象の後に

定期後場。單位錢) 審付高值 安值 大引期。 一次高 | 無別 | 三百七萬圓 四次高 | 無別 | 三百七萬圓 四次 | 三百七萬回 後 場 (不申)

「本語」 (不申)

「本語」 (本申)

「本語) (本申)

「本語) (本申)

「本語) (本申) 0一後 九九八三六場 一〇九一二引 一三不三七 〇中〇

日子 たしと落すから何

うたふ詩であつ

總での口に

吟じられる

作る男ではなかつた、その詩が 特で繋されて鈴程立つた或朝、 窓の下を通行人が彼の「どうし で愛馬に鞭つか」の一節をロず さんて通つたのを聴い、

場に恢復しなかつた。火の如く歌 ・パートに二度も振落されたが容 ・パートに二度も振落されたが容

春の歌、春の舞に戯むるそのど をかにして心猛き收置の をのたはれなる枝をかざして そのたはれなる枝をかざして

しこともありき

足くた

男の詩であり、太陽の風下に武器の時であり、太陽の風下に武器に、苦臓に動り初めた、それは常に、苦臓に動り初めた、それは常に、苦臓に動り初めた、それは常に、苦臓に動りであり、大陰の時であり、太陽の風下に武器

ではなかつた。大地と、太陽と、 ではなかつた。 がくしてこの有 職野をうたふ、ゴルドンの詩の如

九年頭から彼の詩が、ウエントワークトリアへ移つた、そして暮らイクトリアへ移つた、そして暮られのトリアへ移った、そして暮られの一八大

濠太利の部で

英國植民地功勞者列傳

(王五)

在牛津關

屋

アダム・リンゼイ・

ゴルドン(下)

地物郷の住民人は地物郷の住民人は地物郷の住民人はあった。然し狭い英本國の頃はしなから飛び出して、選々萬里の海はして、選々萬里の海はして、選々萬里の海はして、選々

で居る。 ・ は出て居る、荒い男の美しい心がよく歌はれて居る、荒い男の美しい心がよく歌はれて居る、彼の如き男にこんな素晴しい詩心があるとは誰も気付かなかつた。 いや後自身知らなかつた。 牧場の草の上で、競馬場へ通ふ馬の上でふと胸に浮んだ心鉢を書きつけ

さき夢の如き白き花を 忘れ離ると見いでたる道の邊のいと小

しだき 鞍ゆる/

ほとばしる火花の如き 鞭のれたる

普蘭店の教化聯盟が

揚式

十七日の國旗制定記念日に

鞭の晋

森深く追び入

風胸る朝まだき 燦めく露踏みの一節にこんなのがある 彼の代表作である「病める牧夫」

無順水道の唯一の水流たる電河や、 原一人の村人がブライトンの意原 原一人の村人がブライトンの意原 一を自ら焼ったビストルの弾丸で 一を担合がったビストルの弾丸で 一を整られた彼の霊碑の上に纏まれた彼の霊碑の上に纏まれた彼の霊碑の上に纏まれた彼の霊碑の上に纏まれた一生をたく を下病める牧夫」の次の如き最後 た「病める牧夫」の次の如き最後 た「病める牧夫」の次の如き最後 た「病める牧夫」の次の如き最後 た「病める牧夫」の次の如き最後 た「病める牧夫」の次の如き最後 た「病める牧夫」の次の如き最後

場は永安橋附近、多い日は三十人個)と云ふのだから鑑氣だ、探泳

普

店

▲有田關東廳保安課長 廿二日鐵 6頃へ

た、な男の心から出たものだつたんな男の心から出たものだつ

→寺內守備隊司令官

廿二日遼陽

H

破壞(左)心細い支軍爆躍の威力 露支紛爭

0

跡

二段その他段外宮崎、佐藤、枝本各三段、小島濱尾前島尾形各統師高垣四段、小川、澁谷、橋

蘇家屯の公費

理及び種々の施設等を完成して賞。 所長は賭氏の意志に深ふやう努力 する旨の回答をなし別下つた元來 公費屋制は要するに該地の道路修

一致、小川、龍子、 地子は左の如し もなり、一大なり、

たく又火災の超る環なき處たる時迄とす又打場所は人畜に被害

商議々員會

五百名到着 多數の官民出迎ふ

寒稽古納會

小正石炭馬車夫

待し新年宴を催した 撃天収引所信託會社では廿三日な

窃盗罪で檢學さる

武道納會

貌子窩

相談役囑託の件

奉天駐剳初年兵

率天商議では世四日午後二時より 同所會議室に於て議員會を開き左 記二項につき締織する處あつた ・ 支那海陽の布告改善方に関す

向つて右)露軍の飛行機爆弾十二發で民家一戸宮山(上)外人の宅に飜る急造の日草族(下 本月七日より緩行中であつた率天 道場の整線古は盛況裡に終了し廿 二日午後四時代より緻雪を開き斯 道に熟心な小倉新所長も見えて盛 曾であつた 爆竹打揚取締 率天附屬地内に配給される石炭は 一大量に不足するものが多いのでそ の筋に於ても之が取締りに努力し の筋に於ても之が取締りに努力し の筋に於ても之が取締りに努力し

支那旅館の

率天縣における支那側の旅館各別 を除名も一列車毎に昇降客ある間を を放って客の別取りを行ふ始末に一 があり具盤的に取締りを行ふ始末に一 でまで、一 では近來をの数平常に増加し來り北 があり具盤的に取締りを行ふ始末に一 ことになつてゐるが從來は慣習に より特に各旅館より際に出する財産 に苦心してゐるが從來は慣習に出する財産 にまいて、一 であるがではれる。 ことになってるるが從來は慣習に より特に各旅館より際に出する財産 にまいて、一 容引取締

天△し△ 然△た△ 冰△渾△ の△河△ =河畔に續く運搬車の列=

らか息がつける事となった し貸出實施期は格段の故障なきの意味を受ける。

.....8

貸附は來月中旬開始 鬼境のどん底にある商民も是で機って、深動資金の極端な枯渇の高める、流動資金の極端な枯渇の高め

\$-

水は一般を排の昨今清澄見つ数尺に、東緒してあるので目下感に水晶の畑舎天然米が採取されてある。同様は大き、カーズン約二千八百萬斤の一個三百五十斤のもの約八萬 若槻全權の 演說聽取

田県の 現職を集めて居る 軍船 会職 首席 お飯氏が と 地 会職 首席 お飯氏がなしたる 演説が を職 すって 表面 が まった で は まる 二十一日 英國 の 音解 事 堂 に は まる 二十一日 英國 の 音解 事 堂 に は まる 二十一日 英國 の 音解 事 堂 に は まる 二十一日 英國 の 音解 事 堂 に は まる 二十一日 英國 の 音解 事 堂 に は まる 二十一日 英國 の 音解 事 堂 に は まる 二十一日 英國 の 音解 事 堂 に は まる 一年 職 で まる 文献 で まる で まる 一年 は まる こと まる こと は まる こと は まる こと は まる こと まる こと は まる こと は まる こと まる こと

義助氏まで申込まれたいと 新年法話大會

本社、支社、支配長倉製に出席の は食め来連した東京支社長高賀真地 大及び大阪支社長天谷製吉氏の所 大は倉製終了後旅大を見壁なし二 大は倉製終了後旅大を見壁なし二 大は倉製終了後旅大を見壁なし二 大は倉製修了を見壁なし二 大は倉製修了を成大を見壁なし二 大は倉製修了を見壁なし二 大は倉製修工を見壁なし二 大田で来数 大田で来 大田を 大田で来 大田で来 大田で来 大田で来 大田で来 大田で来 大田で来 大

るから直接満鑞がその低に當り公と思ふ▲支那人の教育は興策であ

月金一圓である希望者は此際石川には富分の間は炭代其他として一ケ

金三十圓を國債償還金として其筋 語の會合に止める尚同婦人會では では では 家經濟の緊
を開催するが本年は國年法話大會を開催するが本年は國年法話大會を開催するが本年は國 に寄附なしたと 兩支社長の視察

州平自駅の目をぬすんで衝殺をな 藤巻は葉大の敷に上るのであるが 藤巻は葉大の敷に上るのであるが 洗線各地に初度巡視中の有田保安 中前九時四十五分來常午後一時二 十分酸にて南行の害 十分酸にて南行の害 例年官職の目をぬす

勤儉宣傳映畵

●本器の發出で就なき職治の 変來を種の数据で就なき職治の 変來を種の数据で就なき職治の 変來を種の数据で就なき職治の 変來を種の数据で就なき職治の 変來を種の数据で就なき職治の 変素を容易に治す能も昵称なる で、代表的変勢 で、代表的変勢 で、代表的変勢 で、代表的変勢 で、代表的変勢

き實驗談添付」 1多~の興味深 一番・登場の興味深 一番・登場を 10多~の興味深 10多~の

本天時郡が兵統州三職隊の新入兵本を始めか倉を東で作下大尉郡が長、師口民會長代東で作下大尉職選道事務所長、師口民會長代東、大下在輝軍人分會長その他領事館として引、財政を信一般市民が百名の出版で、青年塵、東人會各區代表町內會、青年塵、東人會各區代表町內會、青年塵、東人會各區代表町內會、青年塵、東には村田職隊長、時は各出版へ者に数形を呈したが下大。

日

なり目方が大いに滅じてあること 等が判明し鑑後等は補鍵賦賣課の 大を第盗罪で検撃しまり發起の入替 たのでその筋ではこれ等が正馬車 してある顔正を前に控へての看炭波 はまり変があること にその原因につき数査した處連機 にその原因につき数査した處連機 にその原因につき数査した處連機 にその原因につき数査した處連機 にその原因につき数査した處連機 が途中級包の中味を入れ換 の品質が發送の時と變つて温質と ▲松田同高等課長 同上 ▲山本同警部 同上 ●高勇吉氏(音樂家) 廿三日朝安 東へ 警察のお目玉頂戴した 三)は銃砲火薬収締違反で罰金百秋田縣生れ加茂町七石井忠治 (二

決濟期の舊正を控え

順

苦境に喘ぐ華商

策中國決別期たる鷹正を目前に控へのが昨今換き差しならぬ映目に経て強期せざる銀安その他の影響でつたもので、且つ附原が経路である、右は銀相場の好調の際大量性も大に手傷つてあるものふ如く、る、右は銀相場の好調の際大量性も大に手傷つてあるものふ如く、おでは到底跳けず、その内銀相場の 概貨商等で臭版商料理局等が情点。

「特性を強則し無理算踐してゐたもと、一般、落地稅、出産稅等の二重談稅、不可以的。」

「財態を強則し無理算踐してゐたも」と、「財態を強則し無理算踐してゐたも」と、「財態を強則し無理算踐してゐたも」と、「財態を強則し無理算踐してゐたも」と、「財態を強則し無理算踐してゐたも」と、「財態を強則し無理算踐してゐたも」と、「財態を強則し無理算踐してゐたも」と、「財態を強則し無理算踐してゐたも」と、「財態を強則し無理算踐してゐたも」と、「財態を強則し無理算疑してゐたも」と、「財態」と 銀安、滯貨、誅求等々

市内電話と炭礦電話との直通で一市内電話と炭礦電話との直通で一た、まづ三千菱番にかけるのに一た、まづ三千菱番にかけるのに一た。まづ三千菱番にかけるのに一のところを三度砂して相手が出ぬと云つて局へ怒鳴り込むもの、受と云って局へ怒鳴り込むもの、受いが、 カコツコツ歌き線が切れたことを 出ぬと云つて受話機を耳にしたま 出ぬと云つて受話機を耳にしたま **珍**劇喜劇 夫婦喧嘩も起る

知らずまだ出ぬと言つて數十分も 一一線々である、一方料学から偕 金の翻求を電話開連を幸ひ自宅へ 強の翻求を電話開連を幸ひ自宅へ 独け夫婦喧嘩の種を蒔いた等々の 選解も演ぜられた 第年観を目前になって時局過数を の紛糾、通貨線落等華面は大いに 店の破産者が織出しはしないかと になってあるので相當有力商 を続きれてあたが早くも城内雑貨 華商側に破産者

◆既に四店を出す◆

5774 3868 8514

南部假 {3358 營業所 {5263 四 部 {9324 營業所 {9601

ークが示す

中 央 營業所

(7841 (8935 (9121 (029

523

金組の創立總會

けふ實業協會で開催

四軒が破産したと 商洪興合、鞋商德、美華、同泰の 北關夜話 うだらう

前も討議を用ひずして否決された▲たしかこの 後六時半より九時まで坐職して居 り坐職求道會を開始し野々域和尚 り坐職求道會を開始し野々域和尚 り生職求道會を開始し野々域和尚 の下に任遇火曜、金曜日の午 直然させると實際的に論じたらど事業が多過ぎるから便宜上減鐵に 坐禪求道會 Щ

大タクの

電話番號

るが、近く大連より老師を招き盛 大に行ふとのことであるが、

會費 本総、何時から飲食店を開始した、ない、何時から飲食店を開始したが三人居る、そのうち一人はに女が三人居る、そのうち一人は正女が三人居る、そのうち一人は正女給でも女中でもない事請負者の部屋を設めては娘の子が尾をたれてで女給でも女中でもない事が判明で女給でも女中でもない事が判明で女給でも女中でもない事が判明でする。

> 大馬空を行う く効が、験が

開原鐵鐵に於ても明瞭に職収されから日本全國に放送されたが、當

兩課長來開

遼

つた 時より火の出る様な稽古振りであ 尚本年は有段者も多く毎日午前七 、二等蓮沼巡査、三等山本巡査へ柔道 反對派の流説

町の

便リ

一番地東宅に一番国本さをへ

本巡查、二等

査、三等山本巡査へ 劒道一等高野巡査

本でされ且つ強率の手を響けられ間殿へとの手を響から風前の燈を変も見前の燈を変も見前の燈を変も見がまれてみた無限の大の手を響けられ間段の行うながはは最近一般の強烈を裏切りをなった、右は省政府が監察に襲いるために、右は省政府が解してとの事を表して破響を裏切りを変して破響の骨が解して破響を裏切りを表して破響の角無等を製造を表して破響の角が発見の発生を表して破響の角が発見を表して破響の角が発見を表して破響の角が発見に対ける。までで何等では一般の全を表して破響の角が発見に対ける。までで何等では一般の音を表して破響を表して破響を表して破響を表して破響を表して破響を表して破響を表して破響を表しています。

電話開通と 望者は當地方事務所に申込まれた の種賦を分譲する事になつたが希 緩強種態場に於て純バークシャ種 と 種豚を分譲

て新春浄瑠璃會を開催した は二十三日午後七時より羽原方に は二十三日午後七時より羽原方に 西の新省域作「織く生涯」「太陽は 大日公會堂にて公開の由、映畵は 大日公會堂にて公開の由、映畵は 大日公會堂にて公開の由、映畵は

春 逢阪町 |5502 支 店 |6557

七)へ申込まれたしと

經濟緊縮映畵

事になる響に大き物では、 事になる響に大き物では、 本は、 一日と一、 一日と一、 一日と一、 一日と一、 一日と一、 一年度り 事員のをでいる。 では、 一年度り 事員のをでいる。 では、 一年度り 事員のをでいる。 では、 一年度の前日支援である。 一年度の前日支援である。 一年度のでは、 一をでは、 一をで

る米園が最近著く其歌を滅された人の割にて今や全く其歌を滅ぎれて今や全く其歌を滅ぎれた。

音」及び参考書密封選料三鏈切手四枚を

第七回全補側道段外試合が二月二日大連道場で開催につき激陽支部の方方の選手が出場の豫定であるの話手が出場の豫定であるの話が出場の豫定であるの話が出場の豫定であるの話が出場の豫定である。 全滿試合出場

劍道段外選手

第原小壁校では二十五日午後紫時 がてスケート大會を開催するが、 がてスケート大會を開催するが、 がでるならず一般の豪観遊火出

所得申告用紙配布

スケ

けふ小學校で

珍鴨後の野策その他につき協議す から公會堂において總會開催工場 から公會堂において總會開催工場

を協議す

場移轉對策

青年實業總會 陽 毛將布校

E

なほった なほった。 はなないるであいる程服みましたが を含れて有名な博士は勿論、戦地機能 を表するとのである程服みましたが を表するとのである。 とのである。 とのでる。 とのである。 とのでする。 とのである。 とのでな。 と 賣

支那料理講習 激陽磷鋼

社會係では三十一日及び一日の雨が終。等者は社會係の完所に於て支那料理講習會を開催すと會要管置が終。本社社社員外も差支なき由 私のなほ

する彫場には花野を設けるなど観るり、主なる市街にはタリサ寺院あり、主なる市街にはタリサ寺院あり、主なる市街にはタリサ

が支搬はれたことが知られるのみであつて、内債の元利金支機に約 一億六千萬元を要する筈であるが これが支搬はれたかどうかすら不 に対する器であるが が支搬されたかどうかすら不

機密費等

肌があれまして

お化粧が六ケし くなります…交び

を出方配は収入以上に知ることが 変出方配は収入以上に知ることが

出方面は收入以上に知ることがある。第三には支出であるが、

速の發展を発げたダバオとで、比速の發展を発げたダバオとで、比市場はサムボアンがと近年速に急いかけるのである。併

五 職皮、桃木等の商産及び松産を出が、此外コタバト州の如きは水牛が、此外コタバト州の如きは水牛が、此外コタバト州の如きは水牛が、此外コタバト州の如きは水牛

し、州外に移出される者年々五十 高ペッ内外に上つてらる、からし 産業が関を出現せしめ、其處から鞭 を対象を出現せしめ、其處から鞭 での文化的感化を波及せし からし

東に 一次 たっとがあ に はっタバー はコタバト、バラン、レバツタとにプツアンンあり、コタバト州に 市場はサムボアンがと近年選に合 日本人と 密接な関係を有して居る、サムボアンガの歴史は近る強く、スペイン人が最初此處に職民したのは千六百三十五年、に職民したのは千六百三十五年、

の選和なる、風光の明媚なる、蓋にあつて、パシラン海峡を隔て、北ジラン海峡を隔て

過ずるピキット、カバカンとがあ

一十八年度を語る

上海にて

比島の蕃族) 或

二十一萬四千ペソ、其の中輸出額の店を始め、支那人、アラビヤ人の店を始め、支那人、アラビヤ人のの場別を正面のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、一個のでは、

三滴づつおつけ下さい。

政府は一日も早く實現せんと期し 政府は一日も早く實現せんと期し ない、梁原の作成にいたつては、 ない、梁原の作成にいたつては、 ない、梁原の作成にいたつては、 ない、梁原の作成にいたつては、 であるもの、如くであるが、近きて放った。と、公債の競行を止めて選別は疑問である。以上の解來の質別は疑問である。以上の解來の質別は疑問である。以上の問題となることではなくて、愛男を確立して收支ので衝をはかること、理事をはかること、公債の競行を止めて選手を関連して負擔の公平を期間をして収支のではなくて、愛男を確立して収支のではなくて、愛男を確立して放った。 軟膏なり! 管なる坐劑並に 治難の痔瘻を速

て始めて國民政府の財政的素硬が信を整理することであり、かくし信を整理することであり、かくし 確立され得るのである。 交涉署廢止延期說

前年に比べて非常なる増加を示

れに関する何等の数字を發表した こともない。依つて財政に関して を貫すに止める。第一に税政に別して がてみれば、十八年に於ける 国民政府

してゐる、巻階級に於ても政府は十八年に於て、我階級に於て、我學を来してゐることは事若代の增收を来してゐることは事情となつてゐる)整金にいたつてはこれを駆止すべき計畫のもとにはこれを駆止すべき計畫のもとにまれた。 田粗を地方概とすることを決定したが、未だ完全に實施され 『強陽發』國民政府は治外法権が 能と共に従來各省所在の交渉響談 に外交問題多く暖止困難なる爲め に外交問題多く暖止困難なる爲め

野一蔵の野水が大で、一大津郊外の沼澤では今一尺二三

五千人

も数字は不明だが、多少増加して 情の蟾蜍となつてゐる)常闘裁等

從つてその

入についてみれば、國民政府は十 その他の郷敷入は非公式の郷街に よれば一千五百萬元に達するとい はれてゐる。郷二に公債による收 はれてゐる。郷二に公債による收

り水中に飛込み盛に運根を採つた

を物ともせず牛

野

原因で死ぬ

のは今が多いり

六百萬元に遂してゐる、そのう

一適應症 ・ 一適應症 ・ 大学のもやき・持 ・ 大学のもやき・持 ・ 大学のもやき・持 ・ 大学のもやき・持 ・ 大学のもかを・ が ・ 大学のものできるが ・ 大学のできるが ・ 大学のでをなが ・ 大学の

電話九六五五番

大連治療院

受験準備對於實際

の面白い医療協力・につきました。

店商吉友澤藤 太陽光線療法

対別の胸部疾患に 大陽光

新フォ

新エセツクス等

●寄宿舍完備

二月一日 新學期開始

被大 店商平餐尾平・京東

カカラれ、しもやけ、は大り ましたか ! までなく優れた皮膚の卑強薬であるばかり コーチ水は皮膚病の卓然薬であるばかり コーチ水は皮膚病の卓然薬であるばかりでなく優れた皮膚の保護薬で一塚で代班でなく優れた皮膚の保護薬で一塚で代班でなく優れた皮膚の保護薬で一塚で代班でなく優れた皮膚の保護薬であるばかりです。不然方に是非缺くことの出りが発売した。

bi

3

73 (

日華自動車學校 (智話二一〇六一番)

カッ 鮎ノ春日漬 =辻利食料品部 ヲ願辛 カ鹽辛 蛤時雨煮 アミ佃煮 10 ゼ佃煮

> 價 定 錢十四回一 经 十七 錢五十四 餘 十 三

利 茶 店____

貴金屬學作

環 籠ばら屋花環店 大村洋行~

ウオータマン萬年筆 アメリカントランプ

滿書堂文具店



酓 替太經三一0九哲

戦慄すべきこの統計を何と見るか 五十錢(四日分) 代金引換は小包料を要し升から御損です。振響貯金を御利用ならは大阪三六六番へ直接の御注文は郵便切ずど御送金下さい

呼吸器病で死ぬ人は九萬四季人の多數に上り、一月から三月までに百日咳、流感、氣管枝炎、一月から三月までに百日咳、流感、氣管枝炎、 總死亡者の28パーセントに當つてゐる(內閣統計局昭和三年調査) 其期間の 肺炎等の

なり、遠には悲しむべき結果を招く場合が多いのは寒心に堪へません の職係以外に、一般にむキの手書を疎かにする場めに治るべき病も重く 命を失ふ人は難じい数に上つて居りますが、氣候、風土、衣服、住房等

〇早く「岩天セキ薬」を駅んで危波な今のセキを手帳に治して下さい ○「露天七年襲」は、賢師に賞用される頻吸は淡新葉「サンロイド」を家庭 薬に緩脱したもので、キキメの優れてゐる事は既に定許があります

式

及び肺結核、肺炎 大阪北嶺萱丁目

ゼンソク、

一 圆(九日分)

び諸博士の文献を無代会が諸人を職及び政疾の話し

致します。「呼吸器

肋膜炎、無常枝カタル、咽喉カタル等の質、かぜのセキ、百日ゼキ、ゼンソク、腹壁、及



通りに置り出されてみないから

(86)

稀に見る 健然であらう、

九千八百萬元を占めてゐる、全價 による收入は、國民政府現在の狀 による收入は、國民政府現在の狀 になるが、 これの は、 国民政府 の と で は の と

ヨーデ水は全国何處の際店にもあります

切らしながら走って来ました。 すぶ濡れになった季少年が、鳥を と、其處へ翻を観査にして身體由 と、其處へ翻を観査にして身體由 と、其處へ翻を観査にして身體由

を知らせに願けつて行きました。を知らせに願けつて行きました。

大郎さんのお家から二丁程先の を可で仕舞つて居るのでした。 大郎さんと李少年が其處へ駈け 大郎さんと李少年が其處へ駈け

る朝、太郎さんのお家へ無事をして太郎さんと李少年に吃驚する。 に際長さんが御出になりました。 に際長さんが御出になりました。 ででは、かかりました。 では、大郎さんと李少年に吃驚する。 では、大郎さんと李少年に吃驚する。

ぶのだよ!」と傾有いました。

0

は記念でいると、

思給 ※河口巴町九三 電話九八〇一番 ・

貸衣

コさせながら、

するとお父様は、お顔をニコニ

十名であるが現在就職に こうにないとは、さて」

分のちんばが何んなに人に笑は、

九自

は少しも欲しいとは思ひません

「此の大嵐に何處へ行

つたのだら

大郎さんのお父様は、其處を通っ 居るのでした、それにしても李少年の報せは太郎さんを吃難させま 中の報せは太郎さんを吃難させま した。此の艦號つて職けば今度通 した。此の艦號つて職けば今度通

(下)

四

ました。

太郎さんの家は山の麓にあつて

どうぞ李君は順當に感心な少年で君が一人で立てたやうなものです

◇…本年山口高商を卒業な

名、質易別科三十名、支那

合計二百

とうぞ李君をお家に置いてや

「ねえお父様、今度の手柄は李

居ます!」という明ぶやうに告げ

お友達

す。一刻も頻として居る時ではあった場でした。さあ大變で

びながら持つて來た赤色ランプを ・

うな苦みで、うんく鳴いて繋んた展気の貸めに、時も時、死ぬや

あらん限りの監を振り続つて、太郎さんは李少年と共に勢一杯、

でした。それよりは李少年をお家に置いてやる事をお父様が宥してに置いてやる事をお父様が宥して

◆……施を爆発病とする新趣的ない不思議と は此の少年を「醫學院のない不思議と は此の少年を「醫學院のない不思議」 は此の少年を「醫學院のない不思議」 が可究を続けてゐるさら が研究を続けてゐるさら

電話

電力八〇一元

薬は

ヒシカワ楽局

不用 品高價買入れ御報次第念 大谷商店

機、それは此

三順の荷物を出るの旅客

したる空中ホテルの の、質に堂々たる空中ホテルの 変に堂々たる空中ホテルの がある。翼の長さは五十八フ

大連聾啞學校

御用の方は 小供服

水テー

九〇三を前方から見た比戦。 九〇三を前方から見た比戦。

経り、社會に活動しつ、あるものの整質の都給を傾いで専門教育を整質なる發達をなし、既に同會よ

大連壁境界校は開校第二年目を上を募集中である、募集人員は上名を限度とし出願期限は二月十名を限度とし出願期限は二月は一名を限度とし出願期限は二月は一名を限度とし出願期限は一番に対している。

生で食べ、それで居てどず、彩や鳥の肉をムシヤ

古本

服務際千山閣電四三六二開務を登場して頂升開新にの節は何卒御用命門永洋行

日

時間の速力百二十五里、郷綾飛カ二千五百 郷カ二千五百

つたやらでも、一週間や二週間ます。デフテリアに躍りますと

感場で感染するのが多いやうで

石ぬる子供はか

近い時間では空気からも爆発いたとますを服や玩具等より感染いたしますを服や玩具等より感染いたします

リアに罹り易い風の吹く日に外

此のヂフテリアは、

サガツティキマス。

ウグウジャウ

モ ダンダン アトヘ ススムノト

アトヘ アトヘト

ミエテキタ

キエテシマヒマシタ。

外交 員募集至午後二時本人來 ・ 動資格與ふ 奉天萩町一飯嫁 ・ 動資格與ふ 奉天萩町一飯嫁 ・ 大動資格與ふ 奉天萩町一飯嫁 ・ 大動資格與ふ 奉天萩町一飯嫁 ・ 大動資格與ふ 奉天萩町一飯嫁

算盤の御用命は

電五四三九

生花 茶松、老松 萬年青

震烈至七幕

ミエテキタ リユウグウ ハラツテキマス。ソノトキ、イ

ポートガ

醫學博士 金子甚藏氏談

18

女給 五名至急入用本人 來 淡カフェーサッキ 電六八六三カフェーサッキ 電六八六三カフェーサッキ 電六八六三カフェーテ進曲

壽司

は常盤橋の気す 滿洲牧場

習字

速成教授豊夜

電六一三四

大連撃城町通五八南海堂眉山大連撃城町通五八南海堂間山

八陸道高京运廊場上8

小旁藥局

牛乳 バタークリーム

プタ 研鑑定並委託品販賣特別 常四五六四、六八四六 大連尊城町通五八 南海堂眉山 大連尊城町通五八 南海堂眉山

原へり 大連市渡速町五丁目二百一番 大連市渡速町五丁目二百一番 大連市渡速町五丁目二百一番

三河町二 池内 電八六七五

女舎 さん入用 女給 さん数名入用後 するか数名入用後

女中 入用本人來談

近頃流行する子供の病氣は種々御

特有の咳をしたり、呼吸困難を起ってるのでありますが、皮を病彙カリーでありますが、皮を病彙カリーでありますが、皮を病彙カリーである。 し、窒息する様になって死んで

乳吞み見は、デフテリアに罹る事

ムリやす

る講話の一節)

英文 及邦文タイピスト生短期 英文 養成並應印書審解会有設 監部通九六北側裏 監部通九六北側裏 監部通九六北側裏 英學會 英學會 英學會 英學會 英學會 英學會

牛乳 なら大正敬揚 一手 ロバン 電話大六六〇 一手 ロバン 電話大六六〇

五球 三十一が 一大大 三十一がイン 三〇一人で慣一関 二〇一人で慣一関 二〇一人で慣一関

電話 に利金融

社員 招聘固定給支給

聖德街一丁目七二 電九七六六 聖德街一丁目七二 電九七六六

現金作 お藤司の御用は 電話三六七八・三三八五 電話三六七八・三三八五・

大連牛乳株式會社、電話四五三七番

ラデ オは何でも大勉強 高級 系品品撤修 電話八七二二番 部分品は格安實用品 撤修 電話八七二二番 一回五拾錢

流質品安賣.

邦文 タイピスト短期養成

大山道 印書 原常電話六一六一番 小林又七支店

ラヂ

電八七二二番

は更に五、六名を採用するとのことであるから此際有為の青年子女で懸う出所がないため怨みをのんで懸撃や出所がないため怨みをの方法、其他に闘しては大資・神総の方法、其他に闘しては大資・神経の方法、其他に闘しては大資・神経の方法、其他に闘しては大政事事を設つて果れる筈である、時間同館の役員には大の人名を響生に殴る

實印の御用命は

最行方正の方にて素人を望む 長春東一條通 養

支那服の準備有日本権際大連寫眞館費夜撮影男女

山縣通 日本タイプライタ會社 大山通、日本橋近、吉 野 號 電話八五九八番 電話八五九八番 電話八五九八番

二八町濃信市連大

題方調剤

洋堂菜

煎剂師·友田莞爾 電話.6243番

大遠信濃町市場正門前

田崎育英會は

學資のない青年

を求めてねる

英事

♥…抗労機の登室に伴ふていない。

五圏 正直洋行 電五五五七 で直洋行 電五五五七 で直洋行 電五五五七

永満在の御方には独 京農屋館 電話三十

京真 は泉服店階上 は泉服店階上 **薬及治療** 電話八四一一(ハヨイイ)

事門のヤナギャへ 本語音器修繕は

滋養住味經濟 大連市岩狭町一八一番地 大連市岩狭町一八一番地 大連市岩狭町一八一番地 歌ニー七一番 大適唯一の 大適唯一の 5 伊勢町(0木梅際) 柴田時計店

1.开。囯民敖化運動 金言敵に背後を見せるなの和勝

恨 前門正場市町濃信 番三姐三八話電 電話五五八二

明

実確 正

間中場廣西·播盤常·通西連大 番八二五七話電

藏助中田 師剤藥

眼 場 馬

看八七五八部屯品品度货市重大

庭 デフテリ

ゼンソクリヨクデ ハシツテ ヰマス。大チヤポート ハ リユウグウジヤウ ニ ムカツテ

大チャン

シツテヰルノニ 「ヲヂサン、ポート

ドウシテ チカク ナラナイ

キモチ

デセウネ」大チャン

マシタ。オヂサン

ヤツパリ

ニヤニヤ

イママデ

女中

至急入用

西通三五電六六六三大連案内社 可金高價質入

フシギサウニ タッ

大チャ

モウ

ウ

ガ

1)

(13)

1

ル ラ

1

チ

日案内

シ

● ● 三行一回 せる在社は一全全全

位一回金贰拾銭增金 金 祭 圖金 金 參 圖

道

満田洋行
電九六八〇番

地河口大正通り七二

電北六八〇番

ヨロコンデキマス。シカシ フシギナコトニモウ ウラシマタラウ ニ ナツタ キモチ

云つてもよく臓炎を起しまして死 せん。デフテリアに罹つて最も恐 がフテリアは治り、子供は元気良 くなつてから心臓腫薬であります 過してから心臓腫薬であります りますから蟹く蜜生しなければなりません。(満日の放送の夕に於

の十六名である。四月の新郷期に

整川類藏、小山朝佐、田崎榮、 整川類藏、小山朝佐、田崎榮、 中辻喜文郎、村井啓太郎 高策、中辻喜文郎、村井啓太郎 高策、中辻喜文郎、村井啓太郎 順部を新設して数省映鑑的でアマチュア飛行家の無所でアマチュア飛行家の無対するさらである。 校するさらである。 校するさらである。

肺病 助原專門藥キ、メの早、 健康的 泰三尚會 電七九九三 西公園で、 西公園で、 鍼灸 薬永治療所 見ちこ

能登町六七 電話三〇四九番 療治御好みの方は 性墨丸炎 電話四六九二番

コルク製造販賣

鈴木丈太郎 電話四六九二番

物タクシー

銀粒新製に月

仁丹の体温計

在汽本機 大阪市 秦 节 博

おいしい人
・ 選婆に配達我します
・ 大連市二葉町一〇四
・ 大連市二葉町一〇四 引越荷物貨物運送

性者の着ける鎧を行いた。そして、どうぞ此はを、 して、どうぞ此はを、 して、どうぞ此處を一本のたようなを試した。 して、どうぞ此處を一本の失は美事に鎧のたが、強止ツと になったが、強止ツと になったが、強止のと になったが、強止のと になったが、強止のと になったが、強止のと になった。 で段は御感習した。 幸

孫為大連三二四六番

チクオンキの 修繕個所保険付 電話二二二〇六六、番

越圓明

毛皮鞣、染色、

洋服頓 當 筑後屋質店

常盤傷電交叉點若狹町人口長劍道五段一門田久即食剛柔道強慢、新入門隨意)

ピア / 伊勢町福音洋行樂器部 電話三八一二番 電話三八一二番 電話三八一二番 電話三八一二番 ホネツギ

古着 買入街報参上 買入街報参上

野中醫院 東部六四四一番



婦人・小兒の便秘

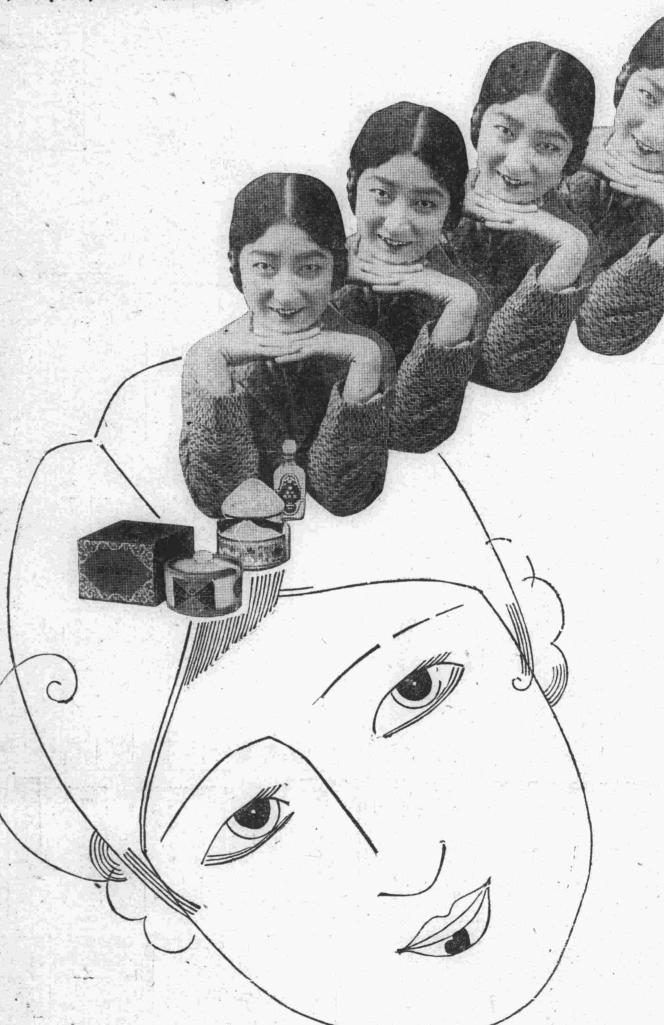
其他高血壓者、肥滿者、痔疾者 のほせ症等の下剤に賞用せらる

ラキサトールは少量にて奏効し無味無臭なる が故に婦人小兒に於ても嫌忌せず服用するを 得、又膓に刺戟を與へず過敏性の患者にも無 痛の下痢を起さしめ且つ習慣性を來さざる理 想的下劑なり。

錠劑・粉末あり、各薬店に販賣

發賣元 大阪市東區道修町 **建** 塩野義商店 東京日本橋岩附町

Nationally Advertised in Class Magazines and Newspapers Nationally Distributed by the Finest Stores Nationally Accepted by Smart Women Everywhere



當化御自鉛鉛地でつそつ 篏粧園。然白毒・肌はれけ 歌社美にぴったけるほどれだけでは平凡の日粉よりかきが良いなるになるになるになるになるになるになるになるになるになるになるになるになる。 一般なりかきが良い。 一人三〇年の日からない。 一人二〇年の日からない。 一〇年の日からない。 一〇年のもない。 一〇年の。 一〇 ! とのるくもりど凡い

園 鰈 胡 東 伊 鋪本粉白園湖

紅、ほ園跡

美しいあなたを

更に美しくする

湖園

自粉

三根眼科醫院 電話六四二〇番 **電音** 音音 音音 音音

川崎屋洋行

天にお洗濯

きのふ老虎灘街道で

本人の知らぬ間に

供託金が納まつた

御婚儀決定を

多摩陵に御報告

喜久子姫けふ御参拜

木曾有の

一者多し

銀暴落で

目殺や逃亡 融資の回收、全く手も足も出ず

り離中臭般整賞及手度商が最も多い。 を被撃高の解惑に來るため館産者や逃れるものさへあると云ふ現狀であると云ふ現狀であると云ふ現狀であると云ふ現狀である。 を変形が感出工商会の調査によれば、 を変形を表するが表する。 を変形があると云ふ現状である。 を変形がある。 を変形が、 を変 設備人は銀安とか奉票基

に出張した者は債権者より膨しく 決済を請求されるのでその支票に 投資と数日を践す意正決済の成行は あと数日を践す意正決済の成行は

天省城 へ大阪方配よりの債職者代表四名 皇影秀等 は各債務者に数し所有商品の評價 か ない以て債務の支難を要求して をなし以て債務の支難を要求して るる始末で相當紛糾を強れぬと云 ある始末で相當紛糾を強れぬと云 の あるめまで相當紛糾を強れぬと云 の あるめまで相當紛糾を強れぬと云 の おいました者は債職者より酸しく

局に出頭二千圓を積んで氏の爲め 、大を擦ぎ上げることゝなり、同志 、氏を擦ぎ上げることゝなり、同志 、の者二名は十三日午後一時学供託 と語った

修澹たる奉天城内

はの報を 最初からその意思はなかつたが 最初からその意思はなかつたが でますまい、然し運動等は絶對 でますまい、然し運動等は絶對 でまずに唯々その結果を静観する ですで、然し運動等は絶對

に立候神手續を濟ませてしまった に表る十九日から類響を受けてる され、府下松澤村上北澤六〇三の され、府下松澤村上北澤六〇三の たまる十九日から類響を数と腎臓 がれ、府下松澤村上北澤六〇三の たれ、府下松澤村上北澤六〇三の 大と会長、会域の君迎を受けてる

囚人の作業振り 高松宮が御視察 小菅刑務所へお成り

栗所では四人の作熟状態を御観察のうへ正午過ぎ個階還あらせら、別人監房、炊事館、運動場、作業場其の他を御鑑覧あり、特に作て宮邸御出門、小菅郷都所に成らせられ大野所長の御案内で撮房、『東京二十四日發電』高松宮殿下には二十四日午前九時自動車に『東京二十四日發電』高松宮殿下には二十四日午前九時自動車に

基督教徒が喧嘩 宣傳ビラの文句から

東京二十四日安電』徳川喜久子 時から延旋舎館に恐浦駿雪院長以東京二十四日安電』徳川喜久子 時から延旋舎 都帯学期と歌には二十五日正午 田堂と同道多 下教授を構帯され機勝するところ の令息令職を招帯会戦と歌に興ぎるところ の令息を戦を招帯され機勝するところ の令息を戦を招帯され機勝りに長浦駿雪院長以

賀川豐彦氏

擔上げらる

南京政府の命令で天津市鷲部は銀 徒は大に窓り帰租界海大道集戦中 東裁判権指数示威運動をつよけ悲 こ 要裁判権指数示威運動をつよけ悲 こ 要裁判権指数示威運動をつよけ悲 こ 要裁判権指数示威運動をつまけ悲 こ 要扱行したり大に無勢を掛けて あるが、支那官競は外交地壁の愛 生を憂ひ酸重に取締つてあるため との語問規を愛し派正を要求した が、右覚幌ピラの文句に か、市賞部では直ちに之に聴戦しが、市賞部では直ちに之に聴戦した。 大津 山文庄 (本) との語問規を愛し派正を要求した が、市賞部では直ちに之に聴戦した。 本 大津 山文庄 (本) との語問規を愛し派正を要求した が、市賞部では直ちに之に聴戦した。 本 大津 山文庄 (本) との語問規を愛し派正を要求した が、市賞部では直ちに之に聴戦した。 本 大津 山文庄 (本) は、 市 (本) は、 (本) は、

「天津特型二十三日發」共産黨事件で放逐された支那部聚生は當地で放逐された支那部聚生は當地である方形に就に共産黨は共産黨はと聞けてある方形に就は共産黨は共産黨はと聞けば有無を言はせず逮捕するので巧は有無を言はせず逮捕するので巧は有無を言はせず逮捕するので巧な有無を言はせず逮捕するので巧な有無を言はせず逮捕するので巧なり、彼等は

排日運動

七割は校長の内申

席園でせる中西地方既長は次の如は注目されてあるが、右倉職に出 は注目されてあるが、右倉職に出 が、右倉職に出 年を逐ふて、領面目にな

特許

兵器部員が發明

考査を行って入壁を許可すること ること、なった を書査を行って入壁を許可すること ること、なった き査を行って入壁を許可すること ること、なった き査を行って入壁を許可すること ること、なった ち査を を行って入壁を許可すること ること、なった ち査を を行って入壁を許可すること ること、なった ち査を しゅう は でいます と でいま と でいます と でいます と でいま と でいます と でいます と でいます と でいます と でいます と でいます と でいま と でいます 三割は筆記試問 州内の中等校入學者 後二時軍各中等駅校に於て競表す ・ 大なつたが、右校長の内単に依る ・ 大変をの課目は試開前日の午 ・ 大変をの課目は試開前日の午 ・ 大変をの課目は試開前日の午 ・ 大変をの課目は試開前日の午 軍司令部に奉献中なので友人しようと云ふ事になったが、

市立商工業生裏集を 本年にで打切りて 勝軍と常接な関係をもつ!

日報票北洋販店に投稿し一號。 日本票北洋販店に投稿し一號。 事かの爲めに外出勝ち、と

大連市常設整務を貸替は二十四日 ・ 接触を表して四時閉館した ・ 現在の大連市立商工馬校は商業 ・ 現在の大連市立商工馬校は商業 ・ 現在の大連市立商工馬校は商業 ・ 大要を表して四時閉館した ・ は、一般で表して四時閉館した ・ は、一般で表して四時間が、近く早

ってゐるが「商用のため來たので」
す、爾三日中に大連へ歸ります」
と答へるのみで何事をも語らない 電露租界パーク路三の娯戦ミクーフ將軍はまたもや!!!然として來津フト解軍はまたもや!!!然として來津

夜間甲種商業學校を

入連 新設

津那せ し名ら

始めた、人、金、そんな夢が今での運動だとの際が頻りに像へられのみであららか、鬼然!外蒙糠立

セミヨノフ将軍 んに 歸るの 聲許りで離津しない 廻る

外蒙獨立運動の噂 窓がある」と皮肉つてあるが、そ

八百圓を遺失 いては山本前總裁の時に充分

は史歴〈輝』

愈よ 新 曲 けふ 演 仞日 奏大會 開演

正午から大連 常盤座において 連鎖商店街

豆砲艦小鷹

動かし大規模な排円運動を發生せと設き感生感が主となって驚部を を 島に依り當地に輸送された豆碗監行された、同監は十六日當地破費 であれた 可能が でいます である 一時電光代理公使等 受列の下に 撃行された。同監は十六日當地發展

が繋部主催の各民衆感管によりて 一人たる余祭林は平津間を遊説し 行された、同窓はてあるが恰も領事裁判権撤廃運動 「一日本管であるが繋部主催の各民衆感管によりて」 一時配光代理公使にある。現に其 一時配光代理公使にある。 地委聯合會は

眞面目になった 中西地方課長歸任談

大課長婦任談

本部間題が邦人全體の問題である以上それが合理的な解決法である限り充分考慮すべきものだと思ふから傾置に研究され度い病療養所が開設されるので調査のと思ふから傾置に研究され度い病療養所が開設されるので調査のと客へて置いた、但しと客へて置いた、但しと客へて置いた、但した客へで置いた、但した客へで置いた、但した客へで置いた、但した客へで置いた、但した客へで置いた、但した客へで置いた、但した客へで置いた、但した。場所を期し内務省は來る三月一日と客へで置いた。但した。場所を期し内務省は來る三月一日と客へで置いた。但した。場所を期し内務省は來る三月一日と客へで置いた。但した。

大藏省證券

旅順 大

喜野 商 會

即を得て近く賣出 と聞り業務一切は同商會に於て取る旅順較島町圓橋商會西田泰助氏 で現在各家庭にある水道栓へ取付ると尚本器は至って簡單なるもの 高い、また一方苦力連も、たまにしか來ぬ勢工車を待つため寒空に 立たされて小でなく有機だ、右について井上運轉の事に就いては私ども現業に當る者は最初からその結果に對しては危んでゐきしたが、最近のその非難は聞いてをもります、それで近く勢工車でもります、それで近く勢工車でも 近特にこの點について非難の驚が

が原因は同所の使用人の用むる石 物であつた

兩洲醫大の

還元問題

腐病患者を

ら既に二ヶ月を継てゐるが、同車であると満電が離職十二月一日から運転し る間であると 切符は無効となり、しかも電車運 は一回四錢の勞工車特別の切符し 数の少いところでは普通客も

『東京二十四日發電』大概省は國 「東京二十四日發電』大概省は國 を公募すべく條件は前回同機需量 を公募すべく條件は前回同機需量 を公募すべく條件は前回同機需量 四千萬圓公募

日、支扇國の政、軍、摩默の諸名 土懸術家等を継織せる扇國名土総 五時送)北大山通り大母館建上に 於て開かれるが、観覧無精、多數 於て開かれるが、観覧無精、多數

B トキワ語。クダモノ店 天阪費所 ピン眼質所 信

型とれて 乗船を申込んであ たな涙をそいつた、なは四氏の鍵とれて 乗船を申込んであ たな涙をそいつた、なは四氏の鍵とが、具佩学派や安観派の人々と (機は二十九日青山繁場にて四家合家 の往來は聞つよけられてある、サ 同にて行ぶこととなつた 灭 4309 == 4702 沙河09433 夜間用3628

非難のこゑ

近く普通囘數券扱ひにする

會 ・パジ頭痛に、ノーシン

奥地の御往文は金州師前岩崎出場所より競器致升 大連市山縣通 上石 上崎 小樽に漬けた物もあり升金 州澤 庵 販賣

友親手 人戚な た

料品 通

٤ ò

日本各 着荷新 戦かお甘 かわっ な た る る で る で の の 名 産 う樂芸が寶き座しん 6 來と 2 豆豆豆豆豆豆

地

立山遭難者 遺骨歸る

何日に雕津するのやら

青山齋場で

東東十四日發電 あたら雪の立 ・ 本には宮内官や故人の友人等出 ・ 本には宮内官や故人の友人等出

店賣販合聯日滿

H

洲

滿

東京風菓子謹製

亀

界各國酒類

安慰者

選動を起したととふ、直ちに検 運動を起したととふ、直ちに検 運動を起したととふ、直ちに検 運動を起したととる、直ちに検 続けられてゐる際とて成行されてゐる

出目さ

満電側での申分

『北平二十四日發電』英國駐支公 使ランプソン氏夫人は香港にて入 院中の處二十三日逝去した ラ公使夫人逝去

理想的 な消火器

を起す始末に最

大川器を發明し 大川器を發明し 大川器を登明し 大川器を登明し 大川器を登明し 大川器を登明し 大川器を登明し 大川器を登明し 大川器を登明し 大川器を登明し 大川路部方配から多大の賞繁と機関 大川路部方配から多大の賞繁と機関 で氏は芸近 度用的の 家庭幣偏具と云 してなく搬水も出來る出掛で全く りてなく搬水も出來る出掛で全く りてなく搬水も出來る出掛で全く が器具が四五圓見當ホース三十尺はれてゐる、價格は未だ決定せぬ

> ともでは可成り犠牲を拂つて居り回敷を滅じた様な事はなく私すが、これによつて普通車の運わたつて十三豪運轉して居りま 一 考へです、目下

新らしい御家庭には

多少にかゝわらず御配達致します食後の果物の御用意を御奬め致します

大連に 1階(日本海洋行小電部

Wasses

彼女はもら姓を呼ばずにそ

3

寒西中

全域各地の築店にあります

東京日本横瀬戸物町

小小小

松海退產

丸藥膏

一 二

五十錢

カーー英雄と言ふには、少し弱す

ます 本用品要却の場合 は特に領利談致し

金融機關

特疾患者の參考書進呈

防であり治療であります。 薬を常用するは最も賢明な豫 病疾の治療季たる嚴寒時に本

簡便なる

綾子は「質問的な目付をしてれど――」

ノーシン・

貸出勉强

弊店の特色

保管確實

秘密嚴守

惡

夢(五)

(A)

2

地

(22)

肺病、

膜に

11

光

0

R

洋

三上

於

莵

吉

鹤

吾

邸

畵

後はなんとかして相手を喜ばせやうとせずにはゐられなかつた。何ものかに依つて後女を和らげないでは置かれない気がした。そしいでは置かれない気想よさで―― 「僕が、膨緊家か、人間なしか、 一僕が、膨緊家か、人間なしか、 に依ると、その全部を合せたものに依ると、その全部を合せたものが、ない。 総望とに腕を掻きむしつたに選ひ てしまつたものよやうに、総翼と ではなったものよやうに、総翼と 幸職を、彼女の目の前で神に感謝 なかった。 も関係として、この場を立ち去つしたかつた。それゆゑ彼女がもし

しまったとすれば、わたしは失器なんだか、だまされたやうな気がなんだか、だまされたやうな気がなんだか、だまされたやうな気がったん決心しながら、すぐにさが一たん決心しながら、すぐにさめでせうかしら?——それ壁、世のでせうかしら?——それ壁、世のでせうかしら?——それ壁、世のでせうかしら?——それ壁、世の中といふものは触ろしいもので 東てからたつた一年か二年の間に来てからたつた一年か二年の間にを含その時の解みや、夢を捨てつ

建結五二六。 病 物谷林 尿器

ロ朧って、
特つと相手をみつめた
なかった。 生殖器障碍 醫

ものだったかよく解ってくれる密 たら、僕の三ッ兄の 或 がどんな たら、僕の三ッ兄の 或 がどんな に噓のないのはよくわかつた―― 他して、今彼女が語つてゐる言葉

> 出 血

大强市三河町二番地

日下歯科醫院

るの差があります。

高学、鎮痛、止血、殺菌、吸收等の各作用が强大でありますから使 用後短時間に苦痛を去り、出血を 出め、化膿を吸收し炎症を消散さ 生驚くべき効果を示し患者をして なないの感を抱しめます。

裂 痔

例が之を證明して餘あるものであれる。 座栗、及内服栗の三種を併れる独想以上の好味を、 座栗、及内服栗の三種を併 ります。

個の企及を許さぬ點であります を受素を完全に保有するは絕對 の自効薬を配し痔薬としての凡 の自動薬を配し痔薬としての凡 け治療を速かならしめるを主とすへるを主とするに反し本葉は連續へるを主とするに反し本葉は連續であるを主とするに反し本葉は連續であるを主とするに反し本葉は連續であるを主とするに反し本葉は連續を押した。 であります。

治療季に際して 一に数へらる」ものは小松ちの薬療に適する質効あるものとして第一段に自家治

內科專門 科專門 櫻井內科醫院 發度本個

色の白く ▲生れつき色が白いやうな白さに… ▲脂肪のわる光も消え…………… ▲色の白くない ーあぶら性の方一年ばいの方にもし 上品にそして清新な…………… た美し くない 4. のが自然にかくれ: お化粧が出來ます の白粉 のよら性のかに肌色美質粉白粉

店商吉友澤藤 二町修道區東市阪大

水原小兒科醫院 水原小兒科醫院

驛より乘合自動車 の便あります

岳

熊

娯樂の設備あり

ホ泉溫

人の手で

行 金華號本店 大連市山路通出北京 ● 青島仁川行 會 寧 丸 二二二 ● 田 兄 島 行 龗 南 丸 一昇二二 ・ 青島仁川行 會 寧 丸 二二二 本ユーナード汽船會社 水路圖誌 海鰮 販資所 水路圖誌 海鰮 販資所 可朝鲜郵船

天

律行

岩玄熒宮淡宮勝

花小內 柳兒 料科科 是 州南 7七层通 · 神戸、大阪 |日本野 近海郵船

"一 四八二曲

二月廿四日

直の大田本語 屋のグラ オーカミ・バ四七五章 000000000000000 英茂得譽觀納有乾永暖 OK 利利利利利利利利利利安 E文 鍵跳號號號號號號

御婦人御子供オーバ、洋服、

スエ

毛糸、子供ヱプロン

他附屬品

輪船出帆

電話七九八

國際運輸株式會社 代理店 大連市山縣道 電話四二三七米 電話四二三七米 電話四二三七米 電話四二三七米

(手切品商) 商村西

番五三九四德 地番二〇一通西

五三六四量 號九 计場市时漫信

日清汽船扶出版 島上海行 華山丸 一元五 美時

五八八八番會

大連市山縣通電話三七三九番

日本或會配大連出張所明鮮弱船株式會配大連代理店別海郵船株式會配大連代理店

、ツーリスト

① 大連汽船

第一回総督後、明日以後の議事進『ロンドン二十三日發電』本日の 議事問題の 意見不一致 全機より文書をはてまして 七日午前十時より戦事進行の會合 七日午前十時より戦事進行の會合 も見合せとなった

の勢力保持

3 9

國民負擔の輕減を期す 若槻全權の主張要旨

ちず該條約第十一條第二項に規一 を機種につき考究を加ふに止ま の場ず、本會議に於て

傳統的信念を變更するも可也

安全保障感を得

金の絶動的見地からのみ主会の絶動的見地からのみ主語は読み増大し縮小はのる主語は記る地がらのみ主語をの如し

代表順次其主張 **施度表明演説**

大綱表示の國民的要求の 安全保障感である。信認と云ふは余等全世 全権の演説 マック議長談

(日本土)



尿政府屈辱的協定に反對し

助令来を 作成するか、極一 郡氏入京の総果は非常に重大視さ 奉國折衝は相當多難

南京へは指示を受けに行く

日田選に變更せるため、二十三日午後十時四十分出選した、二十六日領南京灣、來月四、五日醫率の深足であるが、南京政府の陥職を登後無に続いては東北政府の陥職を登後無に続いては東北政府の陥職を登りるまでには相常側と意見の一致を見るまでには相常側と意見の一致を見るまでには相常の間を測している。

がみ氏の演説に

の維持の維持の海岸の安

フランス全権の演説

莫氏、大連丸にて語る

交渉代表は お断りする積り

の諒解を希望

外事課長 後任內定

外務省河相氏

上善七氏は郷里佐 十五日(西の風)晴一時最 ・ 大連 〇、〇 同 八 ・ 大連 〇、〇 同 八 ・ 一時 昨日 ・ 一時 昨日 ・ 一 日 八 天氣隊報

福相差天氏に内定した福相差天氏に内定した り地震の関係上、政友館より公職の場合というれてあたが津上氏は最初よ 具脈から立候補するにあらずなど

左の如し 廿三日屆出の分 一十四日發電】二十三日立

莫德惠氏、南京に往く。

大觀小觀

四日出帆奉天丸にて上海へ四日出帆奉天丸にて上海へ

▲木村正道氏(橘銀調茶課員) 同

區 多木粂文郎(中 元) 医 一區四村金三郎(及) 野源一郎(中新) 超 一區四村金三郎(民 新)四區播曆 昌晟 民 新 の立場ありつ 南京政府には南京政府の立前も

鬼質と理想との鉄立、それを何 個ある筈。とすれば少なくとも一定員の椅子は全國で四百六十六

千人の立候補あらんかの りも関がよいのは酸や、就職地獄

大連市西通 (拂込濟)



9通縣山市建大

支店 学 天 字台町 を一日れる 被 順 乃木町 を加まれた A競ナイ

職定祭二回協議會は二十三日夜開 ・東京二十四日發電』無確黨選舉 決定したと

れたが、社民黨は協定を破つ

立つべし、そうして外交も比處 で変渉するなんかとの、過去か で変渉するなんかとの、過去か で変渉するながかとの、過去か 特定の計 に関し更に審議 を論すことは関係諸國の齊しく 希望する所なるべし、若し夫れ 補助鑑制限に関しては諸世の事 はに鑑み新たに協定せらるべき を続けて、若し夫れ 補助を制限に関しては諸世の事 存はあるまい、然らば興論も之たで充分ならん、國民も之に異たで充分ならん、國民も之に異 に共鳴して先づ國民政府を推 所の支那統一を認む、其必要なの分裂せしが如き形勢に於て必要なりしならんも、今や國民政 なある。そうして若し交渉がuいても、此支渉の統一に難して 我國の支那に離ぐ同情は何を# なすによって、恐らく支鞭をきのみか、 一を助長するを得ん。 植民地並びに海外領 生存に必要なる交通

新に爆弾を殴ぎり シの戦励監督監督を シの戦励監督を がロンドン会 がロンドン会 要求を決定する理由は恒久 軍縮會議 インの戦艦計畫

無產派選舉協定

遂に成らず

社民、勞農兩派反對

敷髪の観響制盤をなしつるあるとソ政府が二萬五千順以上の醍醐艦 信ずる結果になるだらうと予は 西國海相否認

してゐる、なほスペイン海相ガロのコンドン、デリー、テレクラフのコンドン、デリー、テレグラフ

中の船中ですら無持が思いと蒼白な前持でそこまで語った。

格安中古品在庫

次

ブリムス・其他各種 クライスラー・デソ

昨夜星ケ浦ヤマトホテルで 大蔵理事の招待會

中國名士と交帰

るばかりでなく、地方政権を めて、國民政府の支那統一を がの所をして、支那の外交をば統 で、選に日一日と其存績を延ば て、選に日一日と其存績を延ば で、選に日一日と其存績を延ば で、選に日一日と其存績を延ば で、選に日一日と其存績を ががりでなく、地方政権と がの別れ となって、交渉が駆削に然らざれば還次の露支交

脚で来る以上は、此方も興論で来る以上は、此方も興論で

状よられは此場合なり、内に議我國民の勢支興能が大に易られ

會の解散あり、職員の選擧ありばならぬは此場合なり、内に議 て、そこで政府が正々堂々の陣の民の興論で相手の否問を墜へ

双國の劉支方針は、常議會に於

馬

荻

と云ふより

東洋の大局からして、日支がどの内容的主張に関省を求め、関係の片容的主張に図省を求め、支那

戲稿昌公司自動車部販賣所

文 長 智 油 會社

泉の醤油は・

香を行ふ等で、塗反者發見大郷数 とは配達中の日用必需品の行動的 文は配達中の日用必需品の行動的 で、塗板中の石炭

本を塑製中であるが、大連の同校 本友二十餘名は五十嵐直信、岡安 を友二十餘名は五十嵐直信、岡安 の一般に 一本で製製中であるが、大連の同校 を表二十五、六の両日、大山道花

母校のために 長崎市の

を開き復興姿術はの一助となすべ を開き復興姿術はの一助となすべ を開き復興姿術はの一助となすべ

滿鐵社會課

列車は二十二日露被威境を發し

共濟事務の刷 新に努む

月三十一日哈爾賓豪の確定にあるから、長春へは二月一日朝野衛子をの國際列車は二月 田朝野者の

歌曲。連絡は恢復することとなり、

(日曜土)

關東廳警務局の

"

お達がに

もので、右事情につき政記公司により入港したが、同所は僚船増利より入港したが、同所は僚船増利の記したが、同所は僚船増利の記したが、同所は僚船増利の記したが、同所は原船増利の記したが、日本ので、右事情につき政記公司につきない。

回國際列

ると

ので何日ごろ闘率するか不明であ

三十一日ハルビン着

114

人に達するであらうと

量を誤

務の刷新に努力中である

奉軍徴發の

英利號歸る

電北平二十三日發電 | 陝西省教演教年來かつてなき大雪によれば同省は数年來かつてなき大雪によれば同省は数年をかってなき大雪にて扶風縣を合すれば数萬

陜西省の大雪害

ゴー、ストップ、ボーイ…交通巡グのチンで緊胁の様に吐き出される

陳死者實に

(=)

午後四時

930年の

脚、脚、脚…午後四時一ラッシュアワーで拾ふたバラを、一いサラリーマンにとつて、或ひは一無つたか、だが情知らずの電車ッシュアワー、解放さ一査の神經がピリーへ動いてある「一せめてあの子の想ひ出に」……若 ある。そんな彼達及び彼女達で

雪崩れるひけ時 要が彼女等にどんな健値高い効果を び彼女等にどんな健値高い効果を 事よ、延ばされた脚線の先に一九 ●●…それに化粧鏡で直された 本クタイがスマートな彼の腕元で あやしい青春の血沙を同鳴らして あやしい青春の血沙を同鳴らして 疲れて欠伸を洩らしてあた彼女ででは競長の目を盗みながら徹底に た形的の何んとスクくくと思かなは無かつたか?だがその解放され

んなわけでサョーナラ

と「姐ちやん、うち今日また宴會よけ一中で行はれるのだ 際がこの四時頃から「お風呂」のも自由にしかも社交的な難等の交

白粉の落された素臓の彼女達が最

極めてゐる

白動車が の女事務員連)

面白い特殊婦女調べ

正價の半額以下一三分ノーの見切値段で提供製品

お早くお出かけ下さいー

堀出し物が澤山どざいます。ご

電彩取削處分を行った 電彩取削處分を行った

烏鐵長官

は次から次へ浮草の旅

冬物残品一掃の爲

都首腰笼

子供服、

オーバー、オーバー、

ショール、

肌

衣

きのふ事故一

連絡協定に關し

很速町

0

上海、青島方面へと、状き差しなられがである、この種の女の移動を大声である、この種の女の移動を大月別に見ると許可の多い月が五、六月の被妻の季節、職業は十一月の一番季が多い

に於る

サ三日午後六時代ごろ市内職監禁 ・ 下と解する二十七・八歳の二人連 れの支那人が来て留守居の家人に ・ 金品を選要し約二時間にわたり 相九の陽空を持つてるたが、窓に 一物も得ずして変を嘱ましたとい ・ あので沙河口署では目下被人観探

店

ヲ

金品強盗の二人組

瀟洒な金銀白金細工 **(S)** 杉山北場代町の海館前)大連も岩代町の海館前)

愛の巣を作るは 2

廿六日が

廿八日本三日間

(午前八時半開店)

あたしすつかり人生に疲れちゃ

「あらあれ七號よ、じやあ失禮し」 ないよがはこの一時のよろこびを完 ◆◆…そこでオーバーラップし よ、岡田さんも一緒にね、頼む」 一時のよろこびを完 「〇〇カフェーの人達隋分非道い人ですつてね』このごろシーさんあんたのとこへも來る」 1とかいり湯を浴びて娘ちゃんおれた風呂場の中から色とりんへの 総さん塗り同じ目的の下に多性をである、一方、若きカフェーの女 女自身の總資本たる肉體層に臨命那、例のを買つて下さいね」の後 及禪模様をくねらして「ネー、 そんな御商賣の話が陽氣に滿たさ 「ナニ云つてるのこの妓は、だん ◆◆…かくて紅燈の下、燃える 車の泥除その他を映擬した

電車に衝突

おいては語る、兩船は去る一月五日、秦皇島において微変を受け英日、秦皇島において微変を受け英明、骨利號は兵三十名、「職九三千八百羅を微觀上部に起いたものであるが。右は奉天政府の破極研究の目的で南京に御兵を特別したもので南京に御兵を特別したもので 異状がなかった異状がなかった サ三日午前八時五十分、市内警操 町一一九新地、京和洋行高野売畑 信濃町電車通りへ疾走し來った際 信濃町電車通りへ疾走し來った際 に衝突、自動車が発町より に衝突、自動車が発町より

地名タクシー安湾渓(こ)の操縦せ、正差掛つた際、市内土佐町三八番、正差掛つた際、市内土佐町三八番、正発電・開日間場・

埠頭ビル

て郵便物及び総替の受附を開始したので、郵便局では右方配あなつたので、郵便局では右方配あなったので、郵便局では右方配あ 本人千二百二名、 事發生の時における警備方

万法愈よ決まる

株むが、定期船荷役はこの殴りに 海腸体薬し、三十日に埠頭荷役を 海腸体薬し、三十日に埠頭荷役を

(航海) (北海) は、一世四日天津 より大連に入港した競太公司所有 新藤湾號は、途中プロペラーを映

廿廿 六五

日日

兩

日

限り

全商品

現金御買上に限り割引大投賣

业 世四日天津

足元に を低 込み 収る

開くが出席希望者は會費三圓常日午前十時から市内伊勢町「ほてい」で開催、なほ終了後新年小宴をもで開催、なほ終了後新年小宴をもで開催、なほ終了後新年小宴をも

į,

际客の 不正を働く 、料理店や 重に處分 待合が跋扈

整備所長にあて近年社員の福病率 神・方事務所長、運動資和談役、各大連各談所長、運動資和談役、各大連各談所長、運動資和談役、各大連各談所長、運動資和談役、各

野野策並に體育獎職普及の方法に野野策並に體育獎職普及の方法に

郵便物ご為替 東鐵西部線宛の

受附を開始

の意見を観しつ、総意共産事には二村新議長の就位以来には二村新議長の就位以来に

らびに職権等は何れも郵便局で受となって以来、同方面行郵便物なとなって以来、同方面行郵便物な

満鐵が献

した

無いない。 ・ は、 、 は 西につき原田保安主任は語る 展し殿軍處分すると云つてゐる、 展し殿軍處分すると云つてゐる、

一工業所顧問太田十三男少勝の来滿 一型日午後四時十五分に禱籤社員俱 一型日午後四時十五分に禱籤社員俱 一型日午後四時十五分に禱籤社員俱 一型を記したいて皮革工業 一型を記したいて皮革工業 一型を記したいて皮革工業 の下に講述会話は、 一型を記したいて皮を工業 の下に講述会話と、 の下に講述会話と、 の下に講述会話と、 の下に講述会話と、 の下に講述会話と、 の下に講述会話と、 の下に講述会話と、 の下に講述会話と、 の下に書述る。 のでいてのいて、 のでいて、 のでいで、 のでいて、 のでいて、 のでいて、 のでいで、 のでいて、 のでいで、 のでいて、 のでいて、 のでいて、 のでいて、 のでいて、 のでいて、 のでいて、 ので、 のでいて、

中松氏は急遽顕着すら、 帝國

台的大七

ばいかる丸

二十五日午

水上署においては廿四日午後一時水上署においては廿四日午後一時

るので、大連監保安保で眼を光ら 取つてある不正料理屋や保合があ 及び達坂町方面では早くも花代値を見せてをるので、大連絵番

数)清水(野命)の各数授が城心鎮骨髄製中のところ最近悪く出東京美術製技に依線し正木校長監督の下に渡邊(闘衆)和田(原東の東京美術製技に依線し正木校長監督の下に渡邊(闘衆)和田(原

大連港模寫の銀製置物

は全部満洲土産品で海風一帯貯水池などは南端になる部満洲土産品で海風一帯貯水池などは南端に

とは南隣に多く蔵する

にはもや

(世紀)使有有三年)

皮革工業の講演

谷子子八氏の 「類り當てた金剛石」の記事は歐白 「類り當てた金剛石」の記事は歐白 「一方」では一方。 「一方。 「一方」では一方。 「一方」では一方。 「一方。 「一方。 「一方」では一方。 「一方。 「一。 身持で営業を解みず拳銭機会で 連進版町百二十四概地、脱食店 連進版町百二十四概地、脱食店

り大ね玉みほかれならいかびいん + ねつれらご 根ぎぎばん楽んすぎしいめか 同同同百一同同同同同同同同

(其他腰痛手足の痛む御方線 辨天堂#風呂崎

友親平

親戚總代

會則無代進呈東京西集時日本警務學會 巡查養成講義發

は なみ 儀 豫而病氣の はる

話大五〇二番

州氣の處薬石無効昨二十

ち、みんな買ってやるって、これ

あすから大劇で

可裏相にねえ」

三人、

ってあるんだ。あたい、どうした

「小母さんが買ってあげるよ、さらい」んだらうなア」

を追ふったがて夜風に追ひたてられて、家路へとトボーへ辿っていった。

シネ・サービス 市内健康町駅村洋行にあつてバテル田氏が近く開店 地田氏が近く開店

「お糸、お清坊か、さぞ寒かった

「お他、御用だッ!」
「お他、御用だッ!」
ま、まつさきに十手をふりかざし
ま、まつさきに十手をふりかざし

みんな養践りなのかい?」れ、どうおしだ、まア、こりやア

叩きつけて即座の際身構。土煙をたちろく隙に、二つ三つ大地へ

の留守」三場、新喜劇「垣一重」「紅屋の娘」二場、鶴喜劇「旦那笑劇「お目出度」二場、鶴喜劇「旦那

世際美ひを建して鴻龍が去るとをなは常たくがへて、辻占ちりのとが良れにもはかない。 「機略馬道ふ千鳥の辻占ア……」

『ピリ、ピリ、ピリツ!』

とした女の背後から際が

中央、東海を無へられて居た 「蝶々會開催 津守玉枝を加へて

猿君町から鷲町河岸へ、眞一文 金

しらが聴くなつて來た。

龜太

郎畵

自分もさらだ

小線は泥をうかべてモデくしてある。
「心配することはないぢゃないかれ、お泣きでない、まア、なんてれ、おってものがらられ、ふるなってさ、小田さんがこれをあげる か 「こ、こりや二米銀だぞ、こ、こりやアがったんだ、拾ったか、ぬりやアがったんだ、拾ったか、ぬりやアがったか、ぬりやアがったか、ぬりかりがあるしたか、情ねえことをしている。

指尖に関れた柔か物の羽織ー よ、この別様だつ とさにふるへて娘



本、アムレト、バレルミ
所氏院督 はがる「ボンベイ最後の日」は過 決をみたので商業新報社では此の 会職を此様埋らせるも心ならずと 名職を此様埋らせるも心ならずと に西島氏と交渉なし來る二十五 大、七の三日間大連麒場に於て憲 、







=演主子操警常·子朝野吉·治女小川市。生爾上川= を綾・僧怪・土劍・女美・賊女・戰挑の栗小對屋劍難・林の劍・渦の火猛 ?るなと火狼の慕討王勤に遂は件事すな

こよれら見・群の人色赤る踊に漠沙・陽太の江眞・空の碧紺

探索で だが

政の巧者

僅かでも美事

味の建画し

総料理 お蔭

果効の奏件響音きし特素にるふ加・ニーラカニクテ・ルーオきなり極麗壯





畵映聲發龗 REDSKIN

のであったが、先づ第一日の離園を見ると、紫磐津の様太夫、長海に、延標というの人々をならると、紫磐津の様太夫、長徳を記しては延標を開いての最も得意とする新聞を出し又大連で表とする新聞を出しては快響大紫倉連やの最も得意とする新聞をは、紫倉連のは、紫倉連で表し、間がありとする新聞をある。 満日歌者慰安新世茂家大會は歌者 に充分の満足をあたへる可く、各 に充分の満足をあたへる可く、各 大鵬日とも全く今までに見ぬ臓々

東京市外大森にある東係政生氏ので新年早々としたところトーキーとして全く理想では、一大人ので新年早々とり活動に入れてところトーキーとして全く理想では、一大いに一般に完成するに至ったので大いに入れている。 腰でトーキー界へ

ルが選ばれることになった。の主演男優にはコンラッドネーの「二度目の子

米穀商

の「二度目の妻」 _{共人小大} 錢十二

傳家の庵仙父故

大連市聖德街三丁目

松尾仙庵堂

電九四七八

の此に方人婦餌の世名 一・「捧を篇一七七十 導指總に並案原 郎三徳合河 糸田

仙

庵 0

家傅

チェスキーとルイズファゼンダの ジョウントーでブラン

酉

関小人五十錢である「寫眞は津守一間・十錢一等一間、人場料は特等一間・十錢一等一

賑々しい新曲演奏大會

第一日の顔ぶれ

明日正午より

で 検を加へた喜鰈蝶×倉の一行はいまして高キネスターの津守玉 舞伎座に於て開演するが初お目得 狂言は 我的家五蝶、津守房子及び特別出

とんでもれえ奴に慈悲をかけられか。たもんだ、野ざらしのお他だ」 見えぬ眼にも老爺はギョッとしたらしく、再び羽織をグイとひき 聖演曹



歌

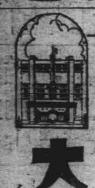




當る二十五日より午後五時開場 晩書にてお馴染の 守

實玉 見得狂

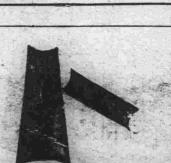
度



多

劇代時演主役二 藏惠千岡片







能

關東廳の意嚮を待たす

長官に依頼するところあつた

特產懇話會

品たる豆油の輸出機能・行方を輸 可行につき現行率より一メース方 可行につき現行率より一メース方

発下げは意外とされてゐる な所の實情よりみて豆油輸 政府の實情よりみて豆油輸

豆油に對する五割

金單位徴税を實施せよ

昨夜總稅務司よりの訓令に基き

大連海關は今明日中に實施布告

米突法改正案につき特産三側體が 素質に對し意見を陳述したことは 既職の如くであるが、特産三側體が 薬る二十七日午後六時より市内や 来る二十七日午後六時より市内や 本る生まりかに於て開催し、雪々の 本の交換を行ひ具體案を協議す

職出附加税を指数すること、なった。之がため浦羅輸出の北浦の豆油は従来百斤につき観七十銭五厘万氏域をみてある。一方大連港町田の豆油は

六七月頃に開催

輸出附 河税 は従来より なきためそれ歴には行かぬが、それでも百斤につき銀四十七銭四毛であった税級が三十一銭三厘六毛となり前年度の輸出額七萬七千順

は一月三十日、三十一日次 物の通嗣手織を設は印のでは 特に安東輝に於ける中國輸出 を登の輸出入小荷物に限り報

會場は重要物産取引所內

關係者準備協議

消費節約と

字では楊旋を含む、棉花は毎年七月末を以て終る一ヶ年の數

近來此實驗が大いに勢を得て來た 善するといふ事は勿論大いに努力

はやつて見た上の事でなければ製 して常でになるかどうか判らない なるだけ製して配出が増加するか。これ

產業合理化

同時に行ふことは

非常の努力を要する

墓百萬木、砂糖千呱、石炭千呱、

Wort 先づ以て職人を被らす算段 いて先づ以て職人を被らす算段

鈴輝上必要なる營業方針を樹 鮮銀は中央銀行としての機能

記憶さるべきである

人 には十四セントといふ熟狂相場を 郷職出館社の市場総談が成功した 郷職出館社の市場総談が成功した こと、南アメリカの銅山の震災等

な こと、南アメリカの銅山の震災等な こと、南アメリカの銅山の震災等な ても思惑であつた。その結果四月で至り反逐したが、儲十八セントを維持し今日に及んである、然し

商品市況 世界重要

商業部會延期 銀 異枚 三、四日)

◆…商賣のコッを捉へるこ 職なる商略に出ることは 店長に懲出し継來有力な 候種者として三井の逸林 失はず。 塵黃 ◆…稚氣滿と開放 よ紐育

今…一方社会人としては多方面に 整り等度が展して時で世人 自己の所信を披露して時に世人 自己の所信を披露して時に世人 の駆撃を買ふこともあつたがそ れは明玉の橋瑕として許すとす

秋了、單位數 平了、單位數 20 10至0 1至 00 10至0 1至 10至0 1至 10至0 1至 10至0 1至 10至0 1至 10至0 1至

◆:しかし大連では多少島 の帰轍たる觀なきにしも 東洋の國際都市と世界的 は無際が遠ふ、その配は を認む。

六萬四百四拾五<u>國八拾</u> 九拾八錢

満鮮財界のため の質力指止を見る 肌脱がう 六方針遂行の爲め調査中 加藤鮮銀總裁語る 本事法令の改訴及は相互連続の総 ・事選合の改訴及は相互連続の総 ・長官に依頼 長官に依頼 長官に依頼 ・大連港では十八萬圓浮ぶ ・大連港では十八萬圓浮ぶ ・大連港では十八萬圓浮ぶ ・大連港では十八萬圓浮ぶ ・大連港では十八萬圓浮ぶ 五大 満鮮財界のために一匹脱ぐ決心だ 佛國は果して國際金融の 豆油輸出稅減額で 合同見本市は

て油房業者の被る歴史は数からざ もとすれば金額に於て約十八萬二 本 もとすれば金額に於て約十八萬二 本 輸入組合取引銀行の 手數料一 來る四月から實施 厘引下

横り (日歩五厘五季)の三厘乃至二厘 (日歩五厘五季)の三厘乃至二厘 (日歩五厘五季)の三厘乃至二厘 (日歩五厘五季)の三厘乃至二厘 (日歩五厘五季)の三厘乃至二厘 (日歩五厘五季)の三厘乃至二厘 (日歩五厘五季)の三厘乃至二厘 (日歩五厘五季)の三厘乃至二厘 (日歩五厘五季)の三厘乃至二厘 (日歩五厘五季)の一方年間の銀行下の織まとまり多分 (日本二厘三年)の銀行取引高を約三百萬 (日本二厘三年) すと見られる標準網は電気線でである。今後も暫く現状を網により相場は保工のでは、一下け設が無はつたが網絡のを下げ設が無はつたが網絡のを下げ設が無はつたが網絡のをできる。 實勢は良くない、銅紫の

五品新重役

四日附を以て職可の指令ある職可申請中であるが関東職で職時総會において決定した怨意時総會において決定した怨意にないて決定した怨意にないて決定した怨意にないている。

X外內

少地市 全 位 四八一兩二 四八一兩二 四八一兩二 四八一兩二 二食付宿泊料の部 三圓華銭以上部 屋 代 の 部 三 圓炎以上 暦音単は亜巻推師の物を特に選び単 輪轉界 剛健有為。士 心町 車譜習所



大月 110至0 11

月月月月月 神戸 豆粕 一〇〇〇

工事の 11

思考者 日本 樹水艦太龍水艦太

(舒照医狀黑)三側國公西市達太 借入八五四話電

1067

六ケ月間操短 紡績聯合委員會決議

倒産六百餘軒に上る

奉天華商決濟難

足なるときは候損者の俸給を以っ。 電月俸給の一関を減俸し三個月 電月俸給の一関を減俸し三個月 では上の俸給を受くるものより て……▲に「この上客らされて塩 で……▲に「この上客らされて塩 で……▲に「この上客らされて塩 で……▲に「この上客らされて塩 で……▲に「この上客らされて塩 で……▲に「この上客らされて塩 で……▲に「この上客らされて塩

九六七一五六 七一五八一一 〇〇〇五大五

1三九日

二二二後場七七六四〇〇

タ製の經費をかけるのみでは効を で、構筑が縦自の見解のみを以て ま り、構筑が縦自の見解のみを以て ま

方部の他の事業とも相當者

世間に誤り傳へらる

切穩健

けふ地方長官會議における 地方長官館職に於ける調示都書場の地方長官館職に於ける調示都書場 報告競響をなし十一時散會したと挨拶あり次で選事を員より各地 地方長官會議に於ける瓢示滅階級のつき報告を行った、倚儺口首相の

仙石總裁の方針

か一輔七分二厘の操短となる 時域域中市價に配るしき要動ある場合には五月 合には五月 大日以後休鐘率を五 合には五月 大日以後休鐘率を五

東京二十四日發電」政友會は二十三日午後七時より三級等にて犬 養總裁と各語問及び選舉委員の聯 「反對黨は絕對多數獲得を揭言し 「反對黨(絕對多數獲得を揭言し 「公本あるも目下の狀勢より見れ の「以對策(絕對多數複得を揭言し 「公本教力されたい」 「任务力されたい」

目標に進む

犬養總裁激勵

電との確信で新策を乗らしてゐる を目標として選奉網の表質と士氣を下るとも二百二十名の常選は確 を下るとも二百二十名の常選は確 を下るとも二百二十名の常選は確 を下るとも二百二十名の常選は確 を下るとも二百二十名の常選は確 を下るとも二百二十名の常選は確 を下るとも二百二十名の常選は確 を下るとも二百二十名の常選は確 を下るとも二百二十名の常選は確 を下るとも二百二十名の常選は確 を下るとも二百二十名の常選は確

現狀維持を 目標に邁進 近く公認候補發表 政友の總選擧對策

り公職の具體的経衛に入り、は六縣二十餘名に上り二十四 島丁段取となった

「東京廿三日愛電」最近米僧称落と砂響協議をなしたが、Pといてするものであるが、結局必要。 に存するものであるが、結局必要。 に存するものであるが、結局必要。 に存するものであるが、結局必要。 に存するものであるが、結局必要。 これとい特電ニナビロ数コッシーの代表は以前に増して強硬の失業者及び中産階級の困滅の度。 を増すよめた。政府の苦臓交出。 を増すよめた。政府の苦臓交出。 を増すより、政府の苦臓交出。 を増すより、政府の苦臓交出。 を増すより、政府の苦臓交出。 を増すより、政府の苦臓交出。 を増すより、政府の苦臓交出。 を増すより、政府の苦臓交出。 を確でシャノフスキー氏其他二、 くまで徹底を排する方針であることに決定しモスクワに でシャノフスキー氏其他二、 くまで徹底を排する方針であることに存するものであるが、結局必要。 三幹部と秘密協議をなしたが、ロースをはいかにあることに存するものであるが、結局必要。 三幹部と秘密協議をなしたが、ロースをは、は、自己であることに存するものであるが、結局必要。 三幹部と秘密協議をなしたが、ロースをは、自己で徹底を排する方針であることに存するものであるが、結局必要。

蔣介石氏いより

阎氏討伐

を決意

、 東省特別區 二百萬元 十萬元

るのが鴻鍛の激波だ」と注意する 者があつた「サテは然らか」と早 速三百五十圓也、耳を揃へて返還 に及んだと云ふ一條▲「それは使 った後のことですか」「無論さら です、だから聡い目に遭つたと云

るのが減級の感法だ」と注意する の飲性重役物は本社の會談に続め の飲性重役物は本社の會談に続め

に出動準備命令

右は大體今月末より出動すること

松田拓相、大津顧問

原顧問 「中國、四國 江木、俵兩相、菅 片岡顧問

井上、幣原兩相、

支部より公認要求をして來たもの 中級原則、源信省百八十萬圓で右十餘萬圓、水線響な百二十餘萬圓(內物の內機需要は百二十餘萬圓(內物の內機需要は百二十餘萬圓(內物の內機需要は百二十日の民政黨は後由一時より上野精養軒に、政友會は午後二時から本部に黨大會を開き機裁の激闘演説に次ぐ各派代議士の熱辯あり大いに氣勢をあげた。の熱辯あり大いに氣勢をあげた。

大で民政黨の計畫に依つて定め個人的には一號しない事に根本方針を決して別等の計畫に依つて定め個人的には一號しない事に根本方針を決して別等の上に「真の歌」と云ふ一句を加ふること」し五時散會した、储谷でに改善ない。と云ふ一句を加いること」と云ふ一句を加いること」と云ふ一句を加いること」と云ふ一句を加いること」と云ふ一句を加いること」と云ふ一句を加いること」と云ふ一句を加いること」と云ふ一句を加いること。 三百萬枚を印刷し全國に配布すると一三百萬枚を印刷し全國に配布する 總額四百二十餘萬圓と二十四日の 局と關係各省間に交渉中であるが 野の責任支出額は目下大滅省主計 の責任支出額は目下大滅省主計 野其他注意を記した選駆 関防止ポスター四十萬か は内務省百八十餘萬圓、司法省太閣議で決定する事となつた。内閣 責任支出 四百二十萬圓



間頭につき騒滅した 間頭につき騒滅した では二十四日午前十一時板務省に 松田折相、小村大官を訪問し在滿 松田が相、小村大官を訪問し在滿 米價維持策

政府の苦慮

勞農の對支態度

後場(全事)

満洲問題で懇談 吉田次官、拓相訪問

省政府委員會にて には日本結臘の銀任重役として月間五十圓也を曾社から頂戴に及んだ▲「幾ら何んでも月朝五十圓也なを置れから頂戴に及んなと貰はなくつたつて――」「膿 節間の水谷中では



『東京二十三日愛電』民政黨の選 本部に開館、第一次遊説計畫につ 本部に開館、第一次遊説計畫につ を協議の結果大臣並に顧問の遊説 大臣及び顧問の割當は極つた

幣原外相も 出馬する事

自相陣頭に立ち

地に遊説開始

本月末から出動

(東京二十四日發電)東京府第四 原(本所、深川)は音響向の選零 原(本所、深川)は音響向の選零

小泉遮相を擦ぎ出して大向ふを唸らさうとしてゐるので無意候補、 育府等四區の既成繁優補連聊かの 東京府等四區の既成繁優補連聊かの

大混戦

『東京』十四日發電』二十日着任一動することになつた

奉天の金融整理

命哈爾賓在動

副領事 中野 高一

外務鮮命

【東京二十四日

公債發行に決定

単川正雄氏(齊々哈爾滿綴公所 長)廿三日夜行列車にて來連ヤ マトホテルへ

保護問題

社

在滿朝鮮 說

上田氏政友に入黨出さると管である

其他の紹介にて二十三日政友会大阪市會副議長であるが、犬篭

國 黑田福三郎(民新) 國 本原 七郎(民新) 國 本原 七郎(民新)

政前)太田信治郎(中前)磯部は現しやうと云ふ、即ち小俣政一へ

日歩一銭・僧澄期を

信任狀棒呈

には十四日午前十時十分多内 原酵相停立の上天皇陛下に乗謁仰 が大使弊望十時四十分逃下した『寫はキ大使》

期の豫想

メリニコフ氏

二十三日着任

大学 では、東京二十三日發電 二十三日の定例事務大官會議でロンドン会議が「時期の课想につき山梨海軍大学日の情報を綜合するに働く共二月以上を要するであらりと述べ、吉田外務大官は一英國艦は四月の鵬瀬祭以前に終了したいよのようしい」と報告した

【大阪廿三日發電】上田孝吉氏は

總選擧の

二十三日判明の分

選擧委員會を開いた結果。十三日發電』民政黨では

は、 ・ は、 、 、 は、 、 は

うたぶ詩であった

總での口に

の「どうし

パートに二度も

も振落されたが容が を振落されたが容が

三月十二日の朝愛馬で

ともありき

ほとばしる火花の如き 鞭の音野馬の一群に輪乗りをかけ

普蘭店の教化聯盟が

揚式

廿七日の國旗制定記念日に

するる本だが原則として公野文章では 満なる本だが原則として公野文章では 大き者もふくんである公野から公野堂が を出すのは公野の本質から及野堂が はない本はて親しい問題では を溜せてあるなんで言葉はちと感覚が を溜せてあるなんで言葉はちと感覚が を溜せてあるなんで言葉はちと感覚が を溜せてあるなんで言葉はちと感じな なく在智民各自が自動して居れば

本社、支社、支局長會議に出席の 氏及び大阪支社長天谷深吉氏の解 氏及び大阪支社長天谷深吉氏の解 氏及び大阪支社長天谷深吉氏の解 大人会報答了後旅大を見懸なし二 大は會議答了後旅大を見懸なし二

豚の密殺と脱税

藤原年陽に際し支那人の使用する がら係覚を響楽して取締を歌重に から係覚を響楽して取締を歌重に

機能をしたい、京新療法研究が機能をしたい、京新療法研究は研究と

英國植民地功勞者列傳

(十五)

在牛津

の一部にこんなのがある「病める吹光」

た、たんな男の心から出たものだつた。

影に耐えなかつた。七月来日の早 明二人の村人がブライトンの草原 に自ら放ったピストルの弾丸で息 で息

探戒量ーシーズン約二千八百萬斤畑き天然氷が採載されてゐる。同

世界の観聴を集めて居る取締合業がて開富式を暴行された、席上我を置首騰若郷氏がなしたる凝設が全種首騰若郷氏がなしたる凝設が中郷され、再び太平洋を渡むして米國に中郷され、再び太平洋を渡つて我には、東京が大西洋を積続して米國に中郷である。東京が大西洋を積続して米國に

家經濟の緊縮につき餘興の催し物中五日午後一時より本堂に於て新年法的大會を開催するが本年は國

無代進星

金三十圓を國債機變金として其筋 は全然抜きにして專ら法話及び講

に寄附なしたと

兩支社長の視察

午前九時四十五分來營午後一時二 議長松田高等警察課長は三十一日 総線管地に初度巡視中の有田保安

風瀬る朝まだき 燦めく露踏み一節にこんなのがある

ふと見いでたる道の邊のいと

の句が数奇な一生をたく真剣に、に建られた彼の塞碑の上に髪まれた彼の塞碑の上に髪まれ

場は永安艦附近、多い日まに、採氷出

普

店

ゴルドン(下) アダム・リンゼイ・

地被削りを が多く 特にオー 理想家が多く 特にオーストラリアへ渡つた人々には詩も を はい 大本國の順はし

を渡つて來た後等の腕に訴へるもさから飛び出して、遊々萬里の海

強い男の細い神経が彼の詩によ な出て居る、荒い男の美しい心がよく歌はれて居る、彼の如き 男にこんな素晴しい詩心がある とは誰も氣付かなかつた。いや 彼自身知らなかつた。牧場の草 の上で、鎧馬場へ通ぶ馬の上で かと胸に浮んだ心針を書きつけ た紙がたまつて行つたにすぎな かつた、彼は、世の中が自分の 詩に振り向いて異れることを強

森深く追ひ入

忘れ難

劈戟に闘け抜けて、短かつたが大の句が敷奇な一生をたく真剣に、

ではなかつたっ大地と、太陽と、のは、シェークスピアやホーマー

の数を限定し構内に出さしめてる があり具體的に取締りが行はれる ことになつてゐるが從來は慣習に ことになつてゐるが從來は慣習に はり時に各脏館より驛に出す客局

十五日午後一時より繁栄協會に於 正式誠可も得、專任裡事、組合長 正式誠可も得、專任裡事、組合長 正式就可も得、專任裡事、組合長

構内出入を酸熱することになる機能の出入を酸熱することになる機定以外の客間が多數出てゐるのでその規定外の客間には は能から規定以外の客間には であるのでその規定外の客間には

て幹部發起人有志感列裡に盛大な十五日午後一時より實業協會に於

らか息がつける事となった

悲劇も演ぜられた

ける事となった

る、流動資金の極端な枯渇の爲

様である

▲有田陽東廳保安課長 廿二日鐡

撫順水道の唯一の水源たる運河々

水は殿冬期の昨今清澄且つ數尺

續く運搬車の列車

演說聽取

若槻全權の

原

前も討議を用ひずして否決された▲たしかこの問題は又否決された▲たしかこの

るから直接補鐵がその低に當り公と思ふ▲支那人の教育は國策であ

大に行ふとのことであるが、會費 るが、近く大連より老師を招き盛

月金一圓である希望者は此際で指

義助氏まで申込まれたいと

勤儉宣傳映畵

新年法話大會

寺內守備歐司令官

廿二日遼陽

寧線では百五十名、荷鐵線では百寒線では百五十名、荷鐵線では百五十名、荷鐵線では百五十名、荷鐵線では百五十名、荷鐵線では百十五十名。

吐息の有線でも

市内電話と炭融電話との直通で一市内電話と炭融電話との直通で一た、まづ三千矮番にかけるのに一た、まづ三千矮番にかけるのに一た。まづ三千矮番にかけるのに一た。まざ三千矮番にかけるのに一た。と云つて局へ忽鳴り込むもの、受と云つて局へ忽鳴り込むもの、受いが、受いない。受いでは、からい、では、いいのでは、からい、では、いいのでは、からい、では、いいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいいのでは、からいいのでは、からいいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいいのでは、からいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいいのでは、からいのでは、のはいのでは、からいのでは、からいのでは、からいのでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは

華商側に破産者

◇既に四店を出す◇

直營させると實際的に論じたらど事業が多過ぎるから便宜上減銀に

天馬室を行

ークが示す

金組の創立總會

けふ實業協會で開催

の統制、通貨業落等華商は大いに 市の統制、通貨業落等華商は大いに 店の破壁者が織出しはしないかと 店の破壁者が織出しはしないかと 高洪興合、鞋商德、実華、同泰の のが興合、鞋商德、実華、同泰の

うだらう

貸附は來月中旬開始

し貸出實施期は格段の故障

掛け大婦喧嘩の種を蒔いた等々の 一様々である、一方粉等から借 金の請求を電話開通を奉ひ自宅へ 金の請求を電話開通を奉ひ自宅へ

四町が破産したと

坐禪求道會

Ш

大タクの 電話番號

生殖器短少衰弱

一回五分間。自分で直ぐ出來る 競育促進がつ 明でまた。

北關夜話

後六時代より九時まで空職して居り坐離永道曾を開始し野々城和尚り坐離永道曾を開始し野々城和尚の下に毎週火曜、金曜日の午

を 大阪 できない事が発表した。 本 大阪 で 女 松でも 女 中でも ない事が 美 市 の 音楽 ・ 一人は 高 女 出身で 共 に を が 三 人居る、その きっ 一人は 高 女 出身で きっ 一人は 東 に 各 所 で 女 松 で も ない 事 が 判明 い ま で ま に ない 事 が 見 で ま に れ て と ない 事 が 見 で ま に れ て と ない 事 が 見 で ま に れ て と ない 事 が 見 で ま に れ て と い と ない 事 が 見 で ま に れ て と い と ない 事 が 見 で ま に れ て と い と ない 事 が 見 ない 事 が 見 ない 事 が 見 い ま に ない ま に

特許眞空水治療法器醫學博士九名實驗證明推獎

率天际における支那側の旅

客引取締

策中國決強等な。 中國決強等な。 では到底が付す、その内観相場の所謂の際大量化も大に手順つてあるもの、如く、 る、右は銀相場の好調の際大量化も大に手順つてあるもの、如く、 る、右は銀相場の好調の際大量化も大に手順つてあるもの、如く、 る、右は銀相場の好調の際大量化も大に手順つてあるもの、如く、 を近く、 では到底が付す、その内観相場の がは、 落地段、出産税等の二重に税 も大に手順つてあるもの、如く、 を近く、 を近く、 を近く、 を近く、 のが昨今救き差しならぬ酸目に密

銀安、滯貨、誅求等々

珍劇喜劇

夫婦喧嘩も起る

 $\begin{bmatrix} 5 & 5 & 0 & 2 \\ 6 & 5 & 5 & 7 \end{bmatrix}$

4515 {7841 {8935 {9121 {029}

523

達支 若支 山出 星出 旅管駅 哲 解張ヶ張 業

支那旅館の

清销

HIG

五

月

年

五

和

多數の官民出迎ふ

奉天駐剳初年兵

冬

天

素天商識では廿四日午後二時より 同所會議第に於て騰貴會を開き左 記二項につき確認する處あつた 1、支那海關の布告政善方に関す

大事務所管轄で公費は率大地 地方事務所とした。 を免除してゐたが蘇家屯代表者十 を免除してゐたが蘇家屯代表者十 を免除してゐたが蘇家屯代表者十 を免除してゐたが蘇家屯代表者十 を免除してゐたが蘇家屯代表者十 を免除してゐたが蘇家屯代表者十 る餘地があると が何れ實現する。

商議々員會

段その他段外宮崎、佐藤、枝石三段、小島濱尾前島尾形各名三段、小島濱尾前島尾形各名三段、小島濱尾前島尾形各大幅の選手は左の如し、劉臧を決行する事になった劉臧を決行する事になった劉臧を決行する事になった

蘇家屯の公費

加入希望

る事になっ

たく又火災の起る歳なき處たる時迄とす又打場所は人畜に被害

る旨の回答をなし

五百名到着

寒稽古納會

不正石炭馬車夫

相談役囑託の件

日

0

跡

ΔΔΔ

向つて右)露軍の飛行機爆弾十二發で民家一戸宮屋(上)外人の宅に飜る急造の日章族(下 (上)外人の宅に飜る急造の日章旗(下

本月七日より續行中であつた率天 道場の整理古は監視理に終了し 一二日午後四時世より納倉を開き斯 道に熟心な小倉野所長も見えて監 爆竹打揚取締

町の便り

倘本年は有段者も多く毎日午

經濟緊縮映畵

書」及び参考書統封送料三銭切手四枚、東京が資谷町美竹三八、 後東商社 おが界の大家ドクトル高木先生、香天米な お 関東道に治療法の研究を遂げが朝せられた も 大小人の制にて今や全く其ので超んとせる おかっては世界第一の癩病・園として知られた

本無代地名を受けるとのである。

の、如く見せつけてるた事も判っ たのでその筋ではどれ等が正関車 たのでその筋ではどれ等が正関車 たのでその筋ではどれ等が正関車 とてゐる舊正を前に控へての石炭 になっての石炭 になっての石炭 になっての石炭 なり目方が大いに滅じてゐること なり目方が大いに滅じてゐること 野野を多數所持し居り袋包の入替。 野野を多數所持し居り袋包の入替。 大きななり後はその共識を勝手とはなき取り後はその共識を勝手を表した。 三)は銃砲火薬取締違反で罰金百秋田縣生れ加茂町七石井忠冶(二 決濟期の舊正を控え 苦境に喘ぐ華商

順

電話開通と

株 満州公私經濟緊急を開催した 主催の活動寫眞映寫會は來る二月 主催の活動寫眞映寫會は來る二月 六日交會堂にて公開の由、映畵は 内称省域作「雌く生涯」「太陽は 株まず笑ふ」 新春淨瑠璃會 開原近松會にて では二十三日午後七時より初原方に は二十三日午後七時より初原方に

の品質が發送の時と變つて悪質とへ又は之を抜き取つてゐるためそ 警察のお目

五頂戴したの一条町三十三番

時より火の出る線な稽古振りで

等者は當地方事務所に申込まれた は 機関種脈場に於て純バークシヤ種 豚を分譲

本天附屬地内に配給される石炭は 金中運搬馬車夫の不正行為により が中運搬馬車夫の不正行為により が上であるが最近率天署で行つた総庁 においても選だしきは一順につき にその原因につき 数金 いのでそ にその原因につき 数金 いのでそ にその原因につき 数金 いのでそ にその原因につき 数金 した 處連搬 をまたが途中袋包の中味を入れ換

窃盗罪で檢擧さる ▲高勇吉氏(音樂家) 廿三日朝安 ▲ 澳川南添瓦斯奉天支店長 廿二 日大連より闘奉 日大連より闘奉 管務を授與した、受賞者は 管職者四十五名小學生七名に點し 管職者四十五名小學生七名に點し

特し新年宴を催した 武道納會 貔子窩 張縣長

反對派の流説 背任行為話は

> 文那料理講習 懲陽補級 日間同係所屬家庭研究所に於て支 那料理講習會を開催すと會歡實費 一個大學講者は社員外も差支なき出 なれば希望者は社員外も差支なき出 なれば希望者は社員外も差支なき出 全主牌試合出出場 第七回全補競道既外試合が二月二 日大連道場で開催につき膨陽支部 から左の選手が出場の豫定である 阿部(消費)河野(驛)田畑(憲兵) 黒坂(警察)比良(綾車)補鋏平野

劍道段外選手

地方事務所としては區制を敷けば、地方事務所としては區制を敷けば、相當の人件費を要するので研究する。 看も既に五年度の費算も決定した。 ので今年度の費別は困難であらう。 理及び種々の施設等を完成して賞。公費區制は要するに該地の道路修 所長は髂氏の意志は添ふやら 書入時で舊正を越えるといゝ氷が 約十組三百 た

開原鐵嶺に於ても明瞭に聴取されから日本全國に放送されたが、當 けふ小學校で スケート 兩課長來開 有保安兩課長は二

移転後の野策その他につき協議す から公會堂において總會開催工場 から公會堂において總會開催工場 を協議す

青年實業總會 遊 陽

(86)

稀に見る

を構造中の一番という。

九千八百萬元を出めてゐる、公價

ヨーデ水は全国何度の難店にもあります

環

新の如くミンダナオ島は今極大 本々増加 の傾向を売して 佐つて各州の收穫高を概額すれば 供って各州の收穫高を概額すれば 供って各州の收穫高を概額すれば が、類候風

土の好鑑肥沃なるが爲に農部分未開の儘ではあるが、期の如くミンダナオ島は

九百三年度の調査と比較

乏しい、併し何れも著るしい増加後の統計は確之を知るべき資料が

率の者も二割を増加して居る事實

主要諸港市

號九十百五千八第

年一三〇九六の四七八四二

國民政府

前年に比べて非常なる増加を示

■の税收は

スリガオ州にはスリカミクイン島のマンパ

にブッアンンあり、コタバト州にては島内第一の長流アグサン河口

の温和なる、風光の明媚なる、蓋とであつた、ミンダナオ島の西南とであつた、ミンダナオ島の西南

芸 比島の審族)

護衛で、其の中郷子の戦が動は郷

川蒸汽船 に依つて海港に関に

3 一十八年度を語る 或

の 関民政府の財政狀態を知るため してゐる、増收をみた総頭は海陽 なが如く、國民政府の機關もまたこに達し、前年に比べて四千萬元以 が如く、國民政府の機關もまたこに達し、前年に比べて四千萬元以 が如く、國民政府の機關もまたこに達し、前年に比べて四千萬元以 が如く、國民政府の機關もまたこに達し、前年に比べて四千萬元以 は時々支那新聞級上に賜へられた 上の増收を示してゐる、遺はいふ は時々支那新聞級上に賜へられた 日より實施した結果である、次に したるを実際として、概略の推測 懸視に在りては財政部の非公式愛 ところを基礎として、概略の推測 懸視に在りては財政部の非公式愛 といてみれば、十八年に於ける のが数一億一千六百萬元に達して しいてみれば、十八年に於ける のが数一億一千六百萬元に達して しいてみれば、十八年に於ける のが数一億一千六百萬元に達して (情報)

であるのと、少なからざる経費を であるのと、少なからざる経費を 要するのとで、健家の作成にいたつては、 であるもの、如くであるが、非常な大事業 であるもの、如くであるが、非常な大事業 であるもの、如くであるが、近き 一日も早く管現せんと抑し して收支の平衡なくて、健家の租税鬱系に して收支の平衡なくて、健家の租税鬱系に とではなくて、健家の租税鬱系に とではなくて、健家の租税鬱系に とではなくて、健家の租税鬱系に して收支の平衡なけたのもれてる が、近き であることではなくて、健康の公平を 関民政 であること、他人と抑し となどとではなくて、健康である。以上の はない、というであるが、近き であること、他人と抑し となどとではなくて、健康である。 のよの公理を はなりであるが、近き であること、他人と抑し であること、他人と抑し であること、他人と抑し であること、他人と抑し であること、他人と抑し である。 ではなくて、というであるが、近き ではなくて、というであるが、近き て始めて國民政府の財政的基礎が信を整理することであり、かくし候を整理することであり、かくし

に外交問題多く腰止困難なるほめ 止を聡明して居たが東北四省は特 底と共に従來各省所在の交渉署 を認明して居たが東北四省は特 に外交問題多し、一般に対して に外交問題の ので渉署と表 三月迄存織の誤解を得たと 天津郊外の沼澤 内外痔核(いは5)痔 出血(はし55)脱肛(でち)肛門験裂(さけ) でち)肛門験裂(さけ

太陽光線療法 ◇初期の胸部疾患に特に顯著な効果がある ◇薬物や刺戟なき島の小兒諸症の治療に適力 ◇薬物や刺戟なき島の小兒諸症の治療に適力 ▼家庭又は秘密の治療に本器を推奨す ◇治療器の販賣又は貨魚をなす(適回廣汎)

(女献赠呈)

電腦為三丁軍大連治療院

大場 光光 湯 光

新フォ

新エセツクス等

してゐる、泰灣級に於ても政府は 十八年に於て稅率を出上げたから 若代の增數を來してゐることは事 管である(泰灣稅は撒泰庫家の撤 となつてゐる)鼈金にいたつて はこれを廃止すべき試整の事故とは事

國民政府は十六年これを國家税にはこれを廃止すべき計畫のもとに

も数字は不明だが、多少増加して低の擔保となつてゐる)常陽税等 入についてみれば、國民政府は十 はれてゐる。第二に公價による收 による收 り水中に飛込み盛に運根を採つた 利に飯い支那人となってゐる、 野一蔵の玻璃板には今一尺二三 を物ともせず牛 は零下十六七度

その他の難収入は非公式の報告にあるものと如くに係へられてをり

第一年に於て銀行したものは、 一年に於て銀行したものは、 である、そのら

である。第三には支出であるが、支出方蔵は吸入以上に知ることが対したことが知られるのみが支機はれたことが知られるのみが支機はれたことが知られるのみであつて、内臓の元利金支機に約七千萬元を要する筈であるが、これが支機はれたかどうかすら不ら、大の他取費、行政費をを対したかどうかすら不ら、大の他取費、行政費を に、これ等の各省これ きほん に上つてゐることは想像される が大縣の金額を知ることすら全然 が大縣の金額を知ることすら全然 である。最後に財物行政に 在りては、國民政府の財政の統一 を以て急物と儲し、現在、江蘇、 を以て急物と儲し、現在、江蘇、 を以て急物と儲し、現在、江蘇、 を以て急物と儲し、現在、江蘇、 かつてゐるが、愈計の孤立は未だれる。これ等の各省に中央銀行の支に、これ等の各省に中央銀行の支 確立され得るのである。 交涉署廢止延期說 機密費等 著なる坐劑並に 治難の痔瘻を速 効額 軟膏なり (價定) 五十錢

による吹入は、國民政府現在の狀態では國家收入の大宗であるが、 他し右の公債は未だ全部盈行價額 りに置り出されてゐないから 三滴づつおつけ下さい。 くなります 肌があれまして 冷たい風が吹き お化粧が六ケし 文化

三八九 五八五八四八

地の發展を遂げたダバオとで、此地の変展を遂げたダバオとで、此地での変展を遂げたダバオと近年速に急

族の歌次集合した爲でもある、開發につれて、山間に驚居した

あらうが、又同時に、海線は他地方より多數轉件

日本人と 密接な関係を有して居る、サムボアンガの歴史は 配を強く、スペイン人が最初此處 に確したのは千六百三十五年、 に確したのは千六百三十五年、

中國(育教眞寫動活)按太 新學期開始 ●學則要郵券二錢 ●寄宿舍完備 大連市北大山通十四 日華自動車學校 (電話二一〇六一番)

一月一日

鮎 力 =辻利食料 ッ 春日漬 ヲ願辛 力 鹽辛 品品 蛤時雨煮 ア 幣== 3 to 佃煮 佃煮

> 值 定 錢十四圓→

> 经十七

錢五十四 设十三

阪大 店商平贊尾平·京東

1

101

貴金屬學術 二辻 利 茶 大村洋行

籠ばら屋花環店

ウオータマン萬年筆 アメリカントランプ Waterman's fountain Pen 大連市大山區 0 版画方角 滿書堂文具店 電影图九九四·图三〇六番

装飾 贝

氣のきいた 壁プカーテンドン 后陳列設 他山路 enable designations 九六八番 。据替史证

受験準備對於職職

分面白い理動機がしまった。

肺炎等の

物 原因 で D 0) 0) は今ま 統計を何と見る が多ま 5

國(九日分) 三 圓(卅日分) ゼンソク、 料を娶し折から御損ですが側側の事に御送金下さいのりまず▲

氣管枝カタル、 咽喉カタル等の暖、

の文献を無代送呈致します。公文献を無代送呈致します。小田俊三先生の著「呼吸器」

呼吸器病で死の人は九萬四千人の多數に上り、一月から三月までに百日咳、流感、氣管枝炎、 總死亡者の28パーセントに當つてゐる《内閣統計局昭和三年調查》 の日本は世界で有名な呼吸器病域であつて、無気なんなると、 其期間の

の「意大七十楽」は、雷師に賞用される観味結構新葉、サンロイド」を家庭 〇早く「意天セキ難」を服んで危險な今のセキを手軽に治して下さい 類に變形したもので、キャメの優れてある事は既に定許があります の職様以外に、一般にセキの手當を疎かにする為めに治るべき病も散く 命を失ふ人は繋じい数に上つて居りますが、家族、風土、衣服、作品等 大阪北濱壹丁目 選には悲しむべき結果を揺く場合が多いのは寒心に堪へません 堂 其爲めに

居るのでした、それにしても李少した。此の機せは太郎さんを吃驚させまでの報せは太郎さんを吃驚させます。太郎さんは息がってかけば今度通

太郎さんのお案から二丁程先の 鉄道線路が、雨の質めに崩れて落 まつて仕舞つて居るのでした。 太郎さんと季少年が其階へ低け

に発表され、大郎さんのお家へ無事 至る朝、太郎さんのお家へ無事 至る朝、太郎さんと李少年に吃驚す そして太郎さんと李少年に吃驚す

「あゝいゝともく、その代りお前途二人は喧嘩をせずに他好く遊前途二人は喧嘩をせずに他好く遊

0

コさせながら、

つて下さいな!」

こうぞ李君をお家に置いてや

は本科百七十名、支那貿易科十名、野泉別科三十名、合計二百十名であるが現在就職口の決つたものはタッタ二十名、あとのこ百名は期よい、口が見つかりこ百名は期よい、口が見つかり

するとお父様は、お餅をニコニ

やうと、ちつとも淋しいとは思ひ 分のちんばが何んなに人に笑はれ のちんばが何んなに人に笑はれ

高等科は四粁以内、

質衣

塞斯爾用用

は少しも欲しいとは思ひません然し太郎さんはそんな御襲美な

を知らせに関けって行きま

て居る鐵道線路の路切戳人をして太郎さんのお父様は、其處を通つ

太郎さんの家は山の麓にあつて

りません。 突壁に思索を定めた太郎さんは お父様の外套を頭からかぶると た持つて、李少年と一緒に、一散 に持つて、李少年と一緒に、一散

車の機關手は、直ちに汽車の進行 の危機情態を選早く見付けた機關 の中の危機情態を選早く見付けた機關

どうぞ李君は興當に感心な少年で君が一人で立てたやうなものです

本科百七十名、支那智易

「ねえお父様、今度の手柄は李

しとさら呼ぶやらに告げ

住-

お友達

す。一刻も襲として居る時ではあっな苦みで、うんく、時も時、死ぬやた病類の爲めに、時も時、死ぬやた病類の爲めに、時も時、死ぬや

太郎さんは李少年と共に勢一杯、太郎さんは李少年と共に勢一杯、

に置いてやる事をお父牒が宥してでした。それよりは李少年をお家

激しく打振りました。

上と呼

と思ふのでした。太郎さんは恐る下さつたら何んなに嬉しいだらう

が研究を領域にする新學説が現が研究を續けてゐるさらだ

無料 六六六三 大連案內社 電話及月賦販賣電話相談 電話及月賦販賣電話相談

ヒシカワ薬局

電話は七八九三番へ

は此の少年を「醫學界の世界的

下さつたら何んなに

る類種社會事業の嚆矢とも稱すべとしての認可を受け、満洲に於け

終り、社會に活動しつゝあるもの り襲費の締給を傾いで専門教育を 取實なる襲達をなし、既に同會よ 取害なる發達をなし、既に同會よ

生を募集中でも大連塑啞學校は

末日まで、入學志願者資格は二十名を限度とし出願期限は二

東も分らなければ、人間も知らず、鬼や鳥の概をムシャイへと 中で食べ、それで居てどこ一つ 健康上映版のない不思議な少年 が千歩縣更料村附近の山中で硬 が千歩縣更料村附近の山中で硬

十五歳まで山林中で育ち、言

九〇三糖である。料理はすべて 電熱を用ひ内部は鬱を極めたも の、實に堂々たる祭中ホテルの し、質に堂々たる祭中ホテルの で、質に堂々たる祭中ホテルの で、質に堂々たる祭中ホテルの で、質に堂々たる祭中ホテルの がある。翼の長さは五十八フィート は客電や、操縦寄はすべて厚さ に変えを前方から見た肚觀。

要とするもので他の態志家等より金品高贈の申込あるとも紹對してある事で、こは本會の基金と対してある事で、こは本會の基金を対しての場別たる淨財の性質を対し、人にこの基金の表を以て事業を遂行して行からといふと立當時の理事者の深き決意によったものである。

入連轉啞學校

松本治一郎

時間の速力百二十五哩、郷績飛

田崎育英會は

學資のない青年

を求めてねる

英

三順の荷物を

積むことが出

哩、一時に三

い勢ひで形體の大さと、積載量の大さと、積載量の大きと、積載量の大きと、積載量の大きと、積載量の大きと、積載量の大きと、積載量の大きと、積載量の大きと、積載量の大きと、積載量の大きと、積載量の大きと、

は、此の微菌は口の中に居つて では、此の微菌は口の中に居つて の者に乗す惧れがあります。狭にに無くなる迄治療致しませんと他に無くなる迄治療致しませんと他 近い距離では空気からも感染いたしますを服や玩具等より感染いたします ザフテリアに罹りますと ませんから、風が吹いて塵の立つませんから、風が吹いて塵の立つけに外出すると、ヂフテリアに確となる子供は三、四歳から七歳迄と、ヂフテリアに確となる子供は三、四歳から七歳迄として大概は壁校やが稚園其他の遊り 戯場で

日五

で、世の風者がごの者の前で、世の風者がごの者の前で、世の風者がごの者の前にして染るかと申しますと、申す

は、子供が風邪を引いて咽喉を り場いから注意しなければなりません。デフテリアの兆候は普通は を対するのでありますが、酸水病薬が進 みますと、咽に自いものが出來、 みますと、咽に自いものが出來、 かますと、咽に自いものが出來、 かますと、咽に自いものが出來、 を表

る子供はか てある子供はか

感染するのが多いや

し、窒息する様になって死

んで

乳吞み見は、デフテリアに罹る事

なで形々るものもります。鰹いと

ける講話の一節)

りません。(満日の放送の夕に於りません。(満日の放送の夕に於りますから暫く臺生しなければなりません。(満日の放送の夕に於りません。(満日の放送の夕に於りません。(満日の放送の夕に於りません。(満日の放送の夕に於りません。(満日の放送の夕に於りません。(満日の放送の夕に於りません。(満日の放送の夕に於りません。) スつてもよく肺炎を建しまして死としているのは心臓が痺でありますろしいものは心臓が痺でありまするしいものは心臓が痺であります。 子供は元気を

は更に五、六名を 一名、高松高等商業學校一名、廣島高等學校一名、廣島高等學校一名、廣島高等學校一名、山 六名である。四月の新學期に

職職ではキャ

に能狂武を探

き田崎貴英館が生れた。 同館が他の斯種事業と異れる内 同館が他の斯種事業と異れる内 では、故人の遺せし遺産 んで感撃せねばならぬ運命にあるとであるから此際有篇の青年子女とであるから此際有篇の青年子女 用するとのこ

決し四月の

大見家 聖徳街大名夕前十、六、六 世家 聖徳街大名夕前十、六、六 四半ベーチカ湯殿付賃四 正直洋行 電五五五七

用することに

曾の役員には次の人々が當つ

赛川類藏、小山朝佐、田崎榮、 襄策、申辻喜次郎、村井啓太郎 郭、神成季吉、田邊敏行、中辻 京郎、神成季吉、田邊敏行、中辻

◆…文部省で、 を が我國でも日本航空輸送研究 所でアマチュア飛行家の概核を 作ることゝなり、四月頃から開 校するさうである。 健部を新設して教育映書の製作

巡回吹撃を行って相當の成績を1に漕襲し既にトーキーの出張しいとめてあるが最近はトーキーの出張

宿料 食事夜具共月三十圓 はます 電話三世 電話三世

御用の方は電人一二四級店・小供服物河口市 電話八四一一(ハヨイイ)は信機町鶴ビル

ペラー 第八一二四番へ 第八一二四番へ 第八一二月賦販賣 率天浪速通り 不用 品高價買入九個報次第零 神を変 下場トミルルコネ 西公園町六九 鍼灸 あんま、マッサージ モミ 療治御野みの方は 黒町 泰三商會 電七九九三 整鑛錠 ・ 大連市 大連市 大連市 薬及治療

電話三〇四九番 電話入二〇三

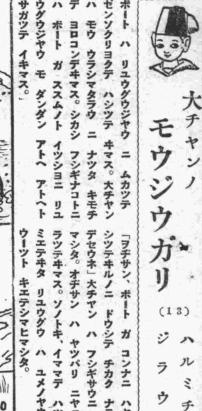
淋毒 性墨丸炎 鍼灸 コルク製造販賣 薬瓶飲料瓶 共地市初音町五四 一輪一苗一会 呼七九七七番

物タクシー

クサー放響南ます大連劇場隣根本薬局電七八六二

前一三〇呼電八九〇四番 前九時より夜入時迄 電話三九七一番 電話三九七一番 電話三九七一番

一円の国民教化運動 金言 敵に背後を見せるない和意 銀粒新製に丹 率 仁丹の体温計 一冊ペシカキ



1

日案内

古着

雜

陸町 たじまや電六六〇一番 「買入御報签上

● 社行二回 全 ● 社行二回 全 ・ 社行二回 全

電話

ピアノオルガン等終理調律中古品種を有細井三二聖五番電子では、一二番電子では、一二番電子では、一二番電話三八一二番電話三八一二番電話三八一二番電話三八一二番

道 总 給

(可認物便郵種三第)

庭

フテ

どうし

て染るか

傳染徑路と豫防及手當

醫學博士

金子甚藏氏

ヤツバリ ニヤニヤ ワンギサウニ タヅネ ユメノヤウニ ナラナイノ ハヤク ハツキリト

女中 至急人用年齢不問常方

西面三五電六六六三大連案内社 即金高價買入

视速町四丁目 千葉花屋 千葉花屋

ホネッギ

門專

大連商品館内 河野小鳥店 漁運町二丁貝

女中 入用本人來談 さん大用 電九五九二番

本語品 祭物業債券金債復 西通三五電車通 大連案内社 西通三五電六六六三大連案内社 東東セザとも貸出 大連案内社

万盤 の御用命は

電五四三九

生花 若松、老松 萬年青 千葉花屋

三河町二 池内 電八六七五

高品 券の賣買け

信用 大口貨金及手形割引 三河町入口正直洋行電五五五七 三河町入口正直洋行電五五五七 一三河町入口正直洋行電五五五七

西通電三三三三カフェー行進曲
西通電三三三三カフェー行進曲 沙河口市場前都食堂電九七九八合 さん潤致します 白虎電三六〇カ山縣通一五八 白虎電三六〇カ 牛乳

パタークリー

場所、 場所、 場へり 大・・市漫速町五丁目二百一番 大・・市漫速町五丁目二百一番 大・・市漫速町五丁目二百一番 大・・市漫速町五丁目二百一番 大・・市漫速町五丁目二百一番

電六十三四

聖德街一丁目七二 電九七六六 聖德街一丁目七二 電九七六六 聖德家政婦、附添婦派遣 震司 は常盤橋のCXす

大連牛乳株式會社電話四五三七番

筲

低利金融

在理在

明

K

支店 印

大山通 印書應需電話六一六一番 小林又七支店 日露洋行

最行方正の方にて素人を望む 長春東一條通 養

大連唯一の 大連唯一の 5 伊勢町(0本橋際) 紫田時計店

总别双发

-

孫答其三三四六卷

二八町濃信市連大 母の三三三話電 愿方調剂

弹 藥剤師·· 友田莞爾 電話. 6243 番

修繕なら専門の 大チク

毛皮鞣、染色、

確正 実確 裁助中田…師剤藥 前司公記政 地番工工連部监

間中場廣西·僑總常·通西連大 番八二五七話電

野中醫院 大連市吉野町ニ五 性病輸品游疾 皮膚病 洋服頻舊貨 眼場 馬 江庄場馬 ルトクド 八七五八益毛 法监监常市域大



平

株 劇血が出る位で、 臀者も 風者も で氣で熟もなく、 只郷がつまり時 で気で いまなく、 只郷がつまり時

は少ないのであります。 デフテリアが融合に多いのであります。 子供が元氣でも繋がつまつたり 血膿のやうな繋がを出すときは、 り血膿のやうな繋がを出すときは

りアに罹り易い 単いますが、大連では、目下子供 の流行性感情と、デフテリアが其 なるものであります。 風の吹く日に外 出するとデステ

五

村員招聘固定給支給

常艦艦櫻すした警司の御用は

・三六七八

習字

速成教授壁夜

算小秀原局

● 注意·下注题●

七八·三三八五

ラヂ

文 タイピスト短期養成

の専門教師を招聘し の専門教師を招聘し の専門教師を招聘し

遅れる模様である設ける運びになっ

伊外乳 ニチロバン電話は六

五球

五球 ニュトロダイン 大球 ニュトロダイン 一一九九、一二一派園 一九九、一二一派園 一九九、一二一派園

三河町地内 雪八六七川 三河町地内 雪八六七川 一河町地内 雪託八七二二番 部分品は格安度用品 後里 改造 秀品品 搬修里 改造 大地道 流質品 安奏· 大口:特·勉強·

配の図屋的大口・

電話

ラデ オは何でも ・ヤマ商會 電八七二二番 ・ヤマ商會 電八七二二番 電車 間宮式手提金庫 電大七二二番

空に 10 常館の御用は迅速で製で撮影及現像牌付引延し 電話二一五九八番へ

一萬堂 電七八五九番

整造元 タイゲー 大連市等狭町 スーケー 愛話ニスー番地 カースー番地 カースー番地

写真 は 泉速町鈴木 ライト 窓 蔵館 電三 六八八番

写真 支那服の準備有日本機際 電話三五八四番

蓄音器修繕は 大連浪速デバート内 観ニーセニ番

恨嶋 前門正場市町濃信 番三回三八話電

門專科內

修繕側所保險付 電話二二二〇六六番 電話二二二〇六六番

会議豊田洋行城 東田洋行城

統後屋質店

婦人・小兒の便秘

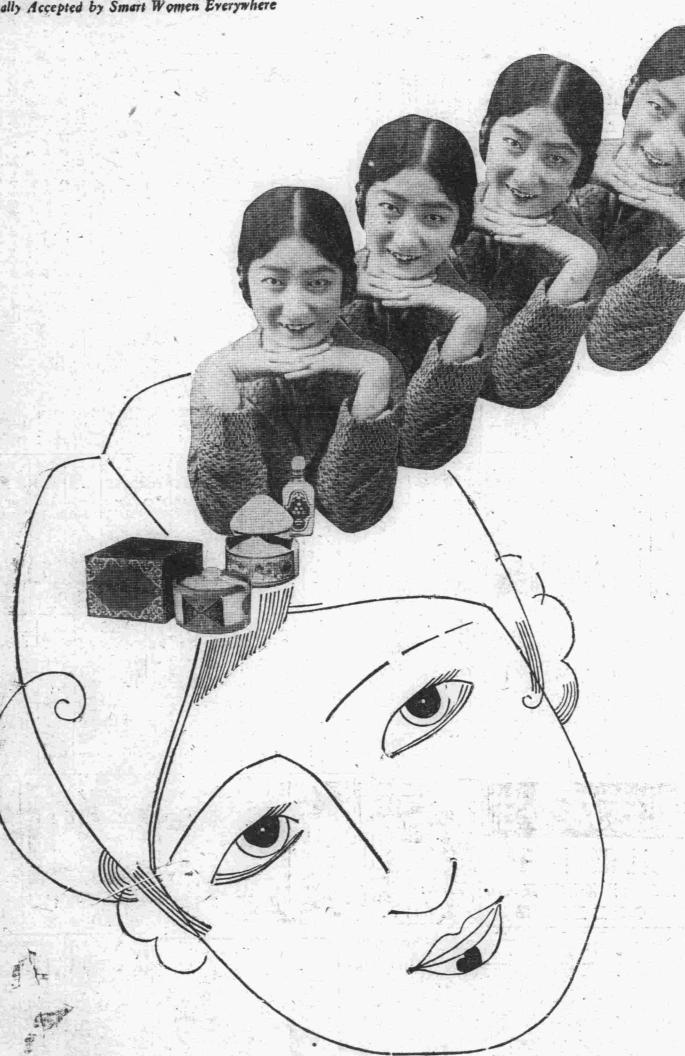
其他高血壓者、肥滿者、痔疾者 のほせ症等の下剤に賞用せらる

ラキサトールは少量にて奏効し無味無臭なる が故に婦人小兒に於ても嫌忌せず服用するを 得、又膓に刺戟を與へず過敏性の患者にも無 痛の下痢を起さしめ且つ習慣性を來さざる理 想的下劑なり。

錠劑・粉末あり 各薬店に販賣

東京日本播岩附町

Nationally Advertised in Class Magazines and Newspaper Nationally Distributed by the Finest Stores Nationally Accepted by Smart Women Everywhere



當化御自鉛鉛地でそつ篏粧園然白毒肌はれけ !とのるくもりど凡い

更に美しくする

湖園白粉

しいあなたを

川崎屋洋行

は本大會一萬米優勝者が一年後の に震躍中の十四挺を他へ置越と燃 は他の銃を持つて窓畑せしめ自宅 は他の銃を持つて窓畑せしめ自宅 は他の銃を持つて窓畑せしめ自宅

典に金葵の刺繍ある敵をかけて でて御殿に搬入、 る二十

寒野安東中學、大連クラブ野無チーム(以上醫大リンク)南湖

スチームの外征は各ゲームを自然 ームの間に行はれるが、超琴緩響 ・ のスチースの目に行いれるが、超琴緩響

本選手権大會に於ても断然たる 地に覇を稱へ得るものは實

在郷軍人の 徽役一年言渡

町七番地元在郷取人分會常か理事 野々村平一は、分會保管にかいる 三八式歩兵統二百獎が守備、監倉庫 三八式歩兵統二百獎が守備、監倉庫 三八式歩兵統二百獎が守備、監倉庫

御調度品

高輪御所に搬入

本年は驚異的日本記録の生れる事のコンデイション絶好と言はれるのコンデイション絶好と言はれる の間で行はれる一萬及び五

は二十三日蛭の御荷物を高輪御殿 を際に喜久子姫との御結婚告期の と惣川喜久子姫との御結婚告期の た御調度を計盛のトラフクに積みた御歌、用鼈笥等何れも葵の紋打った御歌、用鼈笥等何れも葵の紋打った御歌、用鼈笥等のおりった御歌、

れた。「東京二十四日愛電」高松宮殿下には二十四日午前九時自動章に、東京二十四日愛電」高松宮殿下には二十四日午前九時自動章に、東京二十四日愛電」高松宮殿下には二十四日午前九時自動章に、東京二十四日愛電」高松宮殿下には二十四日午前九時自動章に

小菅州務所へお成り

場所等で終始車掌。 場所等で終始車掌。 場所等で終始車掌。

癩病患者を

全國一齊に

いキワ語。クダモノ店

新らしい御家庭には

舌が御視察

ミヨノフ将軍

すりで は別様にこの態について非難の驚が しか來ぬ勢工車を待つため窓が、 しか來ぬ勢工車を待つため窓が、 について井上運転係主任は語る 等別車運轉の事に就いては私ど も規葉に関しては危んであるきした が、最近のその非難は聞いては私ど も別葉に関しては危んであるきした ちのまで、それで近べ勢工車でも ります、それで近べ勢工車でも ります、それで近べり工事でも ります、それで近べり工事でも ります、それで近べり工事によります。 ります、それで近べり工事によります。 ります、それで近べり工事によります。 ります、それで近べり工事でも ります、それで近くり工事でも ります、それで近くり工事でも ります、それで近くり工事でも ります、それで近くり工事でも ります。

(東京二十四日發電)全國艦病患 者調査は去る大正十四年十一月第 三口調査を施行し本年は恰も五年 目に相當し、しかも明年は國立艦 目に相當し、しかも明年は國立艦

なり各地方長官に通牒を發したなり各地方長官に通牒を殺した

大連よう橋 () 南海洋行小青部

多少にかゝわらず御配達致します食後の果物の御用意を御奬め致します

駈け廻る

歸るの聲許りで離津しない

外蒙獨立運動の噂

既に周知の

二月

五

(可認物便專項三零)

平

秘術を盡り 代表選手

五

手権大會は愈々來る二十六日午前補州體育協會主催全滿米上競技選 來る廿六日全滿水上大會の盛觀 ま社優勝杯と金牌寄贈

石本市長が近

解職の意思表明

二十一日以來不實に辨發し二十一生萬歲さわぎは平穏に復したが、 生萬歳さわぎは平穏に復したが、

九校に休校命令

慰者

曲

演

奏大

會

正午から大連

連鎖商店街

常盤座におい

愈よけふ

初日

開演

商科入院中十二日午後四時华逝去 日發電】九大教經旭藏吉博士は皮 日發電】九大教經旭藏吉博士は皮

四香製造のところ來る三十年に延期された

は、 ・大連市長に就任以来、中央卸市 ・大連市長に就任以来、中央卸市 ・大連市長に就任以来、中央卸市 ・大連市長に就任以来、中央卸市 ・大連市長に就任以来、中央卸市

解職の意思を表明す

永の紛糾も愈よ大詰

大、就では市 です加勝中である。 「東京二十三日養電」東洋橋花社 を出し、 ・、就では市 です加勝中である。 「東京二十三日養電」東洋橋花社 では市 です加勝中である。

兒玉一造二重態

非難のこゑ

近く普通囘數券扱ひにする

満電側での申分

一 本ーを背負って『これが英継君のストキーを背負って『これが英継君のストギ田君が松平君のストギ田君が松平君のスト

儀は二十九日青山敷場にて四家合たな涙をそょった、なほ四氏の泰

天贩

賣所

信

早くも勞工車に

を續けた大連市長問題も近く大概能する等であるから、久しく紛糾のでを低市長を経験であるから、久しく紛糾のではが五名の経験を

3、特別にり難りで多抵市長を鑑める判は、二十四日午後二時からつて市會側では約五名の鑑賞を とその父及び姉妹に斬りつけ重傷に着手され早急に内定の上私を 六日午前五時ごろ肉切り庖丁で妻に着手され早急に内定の上私を 六日午前五時ごろ肉切り庖丁で妻に着手され早急に内定の上私を 大日午前五時ごろ肉切り庖丁で妻に着手され早急に内定の上私を 背かれたのに遊上し、昨年八月廿會に於ては直に後任市長の銓衡 背かれたのに遊上し、昨年八月廿 では来る三十日の管 では来る三十日の管 では来る三十日の管

東京齒科醫專

摩則 要覧 郵 券 一 銭 期 番 乗 本 校 ョ リ 交付 期 番 乗 本 校 ョ リ 交付 カー 日ョ リニ 月

順販賣

断 Bi

喜野商會

被告張は前公判廷の陳述を飜へし、一般を張い高井総祭官士與のドに開廷、高井総祭官士與のドに開廷、一般を表記、長島本間兩判官

部合に依り店 おきないますか おりますか

河野小鳥店大連商品館內

ーシン

となるとトテも痛快に存み嫌る。へ來て天下はれて大ビラで存める 會を目當てに英語を習ってゐると他の女等は其弗飾を捌り當てる機 るとは何と云つ ●イジ頭痛につ

世界各國酒類

000

Щ

判所に押し掛けて郷ひ返せ」と記れて経ビラを六十枚選貼りつけたものあり、(城監験祭業)にては健なした。

中 図がらの漫遊客でも美服を影館つの女館の作なつて来た、ドイツ人でも外 雨後の筍のやうに現はれて来たは からの漫遊客でも美服を影館つの女童はアニミエル、メーヌンの あたがいかりの所よりも好きと見え のを第一の役目としてある、その野郎ばかりの所よりも好きと見え のを第一の役目としてある、その野郎ばかりの所よりも好きと見え のを第一の役目としてある、その野郎ばかりの所よりも好きと見え のを第一の役目としてある、その野郎ばかりの所よりも好きと見え のを第一の役目としてある、その野郎ばかりの大崎の優劣で彼女等と

クテール版を振る所の方が提來の た対応の佳人がスタンドの前でカ た対応の住人がスタンドの前でカ た対応の住人がスタンドの前でカ

附近に「吾々の前衛たる三君を裁判所まへ開かれたが、開廷前に裁判所に不公開のまへ開かれたが、開廷前に裁判所に不公開のまへ開かれたが、開廷前に裁判所に不公開の

附物になって來た

ヤンキーが大もて

す技倆で、からして

○…客をオゴら すと云

とつて重要な要素はお客に註文色である。それから次に彼の女等に

一ヶ月千圓近くの收入になるさらをアニメートするスゴ腕になると

不穩書を貼付 共産黨公判日に

リン

絵は極少く後等の大部分は崖かに収入の多寡が定まるのである。定

生活費を得てゐるに過ぎ

ら第四に愛嬌があつて與太話がう 重要なる資格の一である、それか 者が座敷着に千金を増まないやり ボーに対を沈めるのは外に良い仕事が無いからと云ふのが大部分である。然し玉の興を売見てアニミ

着荷新

日本各 東京風菓子謹製 撃 おかお甘 たを戸の 福の 戸の 2 呼う ん豆豆豆豆



重傷を負 کم

廿三日撫順において

强盗より二弾浴び

と答へるのみで何事をも語らないと答へるのみで何事をもつと職性られる職古王族トポトン氏(支那名)は変を職氏)に続に奉犬から入散して主衆北洋賦店に投稿し一場の計算を一躍けてこれまた何とかの質めに外出勝ち、と思つてを取ると、となると、となると、となると、となるのみで何事をも語らないと答べるのみで何事をも語らないと答べるのみで何事をも語らないと答べるのみで何事をも語らないと答べるののであった。

は全く駄目だ、仕事よりも金だ、 自分は今後塵線山氏か馮玉祚氏と 静毅する方針に改めた」と語り、 大連汽船へミュウラーの 後之て 乗船を申込んでる が、吳熈学彩や安職窓の人々と の住來は師つょけられてゐる、サ

遺骨歸る

青山齋場で

始めた、人、金、そんな夢が今でのみであららか、果然!外蒙瀾立 のみであららか、果然!外蒙瀾立

兩三日中に大連へ歸りさ あるが「商用

ョノフ將軍は親近に「今の支那人

理なを追跡せるところ二弾を浴びて重傷をうけた、急報により響変を追跡せるところ二弾を浴びて重傷をうけた、急報にころ組の実験した、前記時刻東ケ側にて特別警戒中の松本巡査は三名組の実験にある。

寒天にお洗濯

きのふ老虎灘街道で

強つてゐる男にセミョノフと試統 「一處かへ消へる等々々……日の悪 「一成」では、「一句版を買つて のでは、「一句版を買って

七時富山より上野縣に齎いた、ホ 部、松平四氏の遺骨は世四日午前 部、松平四氏の遺骨は世四日午前

北時富山より上野郷へ遺骨は自動車に

ります。

防であり治療であります。 等を常用するは最も賢明な豫 の治療季たる臓寒時に本

持疾患者の参考書進呈

裂 痔

例が之を證明して餘あるものであれて、を吹め一驚を喫するは無類の實際を関するは無類の實際を関するは無類の實際を関するは無類の質が、を吹いた。 の類と種のののをありが

店商吉友澤藤 二町修造區東市阪大

電話七九八七

御婦人御子供オーバ、洋服

I

英茂海豐福純有乾水暖 政利利利利利利利利利特 記 腱號號號號號號號

毛糸、子供エプロン

通山大町城盤

他

屬品

大連汽

水原小兒科醫院 水原小兒科醫院

の便あります 瞬より乗合自動車

娛樂の設備あり 孫洲唯一の温泉場

ホ泉溫

一般寿薬が鎮痛作用に重きを置きけ治療を速かならしめるを主とするの差があります。

で他の企及を許さぬ點であります。 種の卓効薬を配し痔薬としての凡 の自動薬を配し痔薬としての凡 治療季に際して 一に数へらる」ものは小松ちの薬焼に適する質効あるものとして第

てあります。

病は婦

科專門 櫻井內科醫院 人の手で R 行

金華號本店

花小內 柳兒 嵙科科 光濃 。州門 ナセ 民党通

肺病、

カウル

膜に

11

(A)

3

地

(22)

上

於

吉

邱

盐

夢田

川日本 近海郵船

本路岡誌 海崎 販資所 本路岡誌 海崎 販資所 本路岡誌 海崎 販資所 丸一高會 (手切品商) 商村 看五三九四號 地番二〇一通西 五三六四號 號九十場市町清信 0000 00000 000 リスト



全國各地の藥店にあります

小小小

松痔退座

否

一二十歲

二五十回